無産階級評論雑誌

大衆

大正十五年四月二十四日第三種郵便物認可
大正十五年八月二十八日印刷　九月一日發行（毎月一日一回發行）

VOL.1.　九月號　NO. 7

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

早稲田大學教授 林癸未夫著

社會政策新原理

（最新刊）

本書題して新原理といふ所以は(一)社會政策の指導原理を探究し之に確固たる科學的及哲學的基礎を與へんと試みたること(二)社會政策理論を社會學經濟學及政治學の諸方面より構成すべく努力したること(三)多元的及階級的國家論を否定し一元的國家論を肯定し社會政策主體としての國家の本質を究明したること(四)階級協調論を排棄すると共に唯物的社會主義をも非認し最高社會奉仕力を保有する協働的本然社會の建設を以て社會政策の理想としたること之てある。

菊判四一〇頁
總布函入美裝
定價參圓五十錢
郵稅拾六錢

早稲田大學教授 林癸未夫著

國際勞働運動史

四六判四百頁總布美裝

定價貳圓五十錢
郵稅拾貳錢

東京牛込 早稲田大學出版部發行 振替東京一一二三 大阪六八九〇〇

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

第一卷　**大衆**　第七號

□時評……政局と無産階級……自治會の分裂……（二）

□左翼除外と左翼當面の問題……鈴木茂三郎（八）

□勞農黨形成過程に於ける吾々の任務……浦田武雄（一四）

□無産婦人運動について……山川菊榮（一九）

□農民敎育に關する一考察……難波孝夫（二九）

□俸給者組合運動の現狀……樋口弘（三四）

□海上勞働運動の急務……吉見梅郎（三八）

□國際青年デーと我國無産青年運動……片山久（四四）

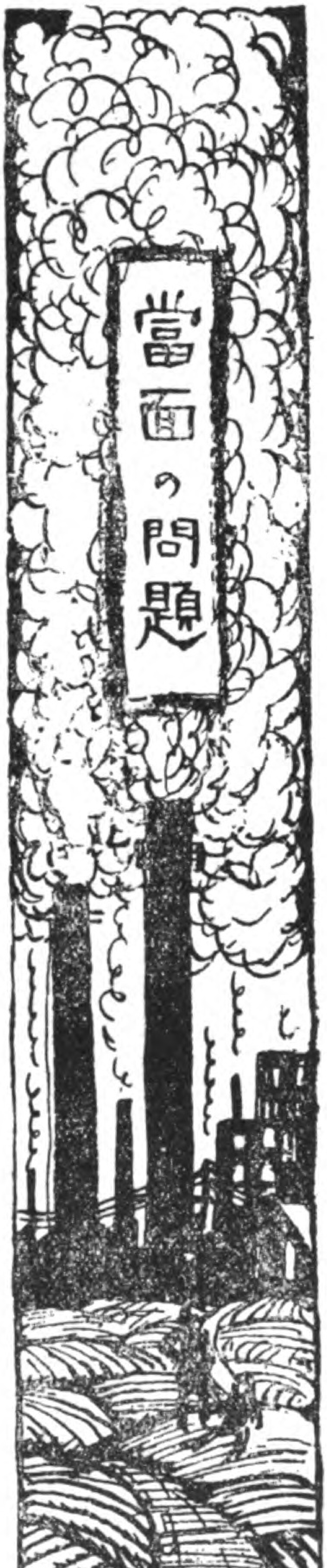
□公益事業と公益事業勞働者……原叔人（五四）

□勞働黨支部と選擧區制（調査）……（六八）

□英國總罷業から何を學ぶか……ジョン・ペパー（七五）

□ブツクレビユー……（七九）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN



政局と無產階級

一

松島事件、復興局事件、鶴見操車場事件、等々、疑獄に終始した憲政會內閣。治安維持法、爭議調停法、暴威取締令、等々、資本攻勢を背景に、勞働階級に彈壓を加えた若槻內閣。財政の整理と稱へ一方ブルジョアの負擔輕減をはかり、他方膨大なる豫算を資本閥に振りまひたところの三菱內閣。今や秋風を浴びて、滿身創痍の姿にて立たされ、得たりとばかりに政客は頻りと飛ぶ。おかげで自動車の醜煙蒙々。

二

政機は果して動くか。

これには二たつの觀測が出來やう。問題は松島事件にある。これを現內閣の致命傷と見る。卽ち若槻首相(前內相)が、致命を負ふ程度に連座するものと見る。

すれば、議會を待たず、豫算編制における閣員の不統一に名を借りて、內閣を投げ出すであらふ。內閣の改造で、一時の切り拔けなどはもちろん出來ない。投げ出せば、政友、政本聯合で、後繼內閣組織の順序とならふ。尤も西園寺の內意だとあつて、山本權兵衛でもといふ、中間內閣說の、有力なるは注目を要する。

次ぎには、どうせ次期總選擧までは、內閣の維持がむつかしいと見る。また左樣に見るものが多いやうでもある。

すれば、この議會で解散を決行する。

憲政會內閣の下に、選擧を行はねば、自黨にとつて不利だからである。

斯くなれば政本との關係が、困難であるかのやうに見えやうが、事實は案外さうとも云へない。

前回の總選擧と同じやうに、三菱の資金を廻はしてやり。〇〇銀行との關係を不問に附するならば、政本は最後の決意が出來よう。政機は、かくして動かん。

三

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

政機、果して動かば、いづれにてもあれ、問題は豫算に絡らむことになる。

しかし、なほ豫算は出揃つたばかりで新規要求二億一千萬圓と傳へられる。

右の財源となる剩餘金、約二億四、五千萬圓のうち、――その大部分は、前々年度の使ひのこり一億六、七千萬圓である。諸君、政府の豫算は毎年こんなに使ひ残こすほど、杜撰なものである――十五、六年度追加豫算、十六年以降の財政計畫財源を差引くと、正味の新規要求財源は僅かに七、八千萬圓である。尤も財源が多からふが少なからふが、無產階級には直接の利害は無い。新規要求の費目を見ても分るやうに、遞信、陸軍の、下級官吏待遇改善費といふ、いはゆる勤勞階級をうるほす涙ほどの金額が計上され司法省の思想課設置費――無產階級運動防遏費のほか、大部分を占めるものは、海軍省の補助艦計畫費（海軍豫算はこれを除ひて三億餘圓になる）である。

そこで、第一の觀測に從へば、海軍の新規要求をもつて、閣員不統一の口實を捉らへ、第二の觀測に從へば、政友會の積極政策に基く、豫算攻擊に、解散の理由を求めることにならふ。もつとも、政機、いよ〳〵動くとなれば、口實などはいかやうにでもなる。

四

然らば、無產階級の對策如何。第一の場合には、牛を馬に乘り換えたゞけであり、第二の場合には議會の解散となる。

ところが議會の解散が問題である。勞農黨は組織後なほ日も淺く本部專門部の構成さへも出來ず、支部も全國で十餘、それも承認されず、黨費は集らず、本部費すら足りない狀態にある。しかも、勞農黨に對して逃げ足の右翼は、このときとばかりに、黨外の結成をなし、官憲とブルジョア政黨のあらゆる彈壓と干涉をも覺悟しなければならぬ。

それ故に、總選擧は、遲ければ遲ひほど、黨の基礎的組織が、固まれば固まつたほど良い。

五

しかし乍ら、こゝに無產者新聞によつて、議會解散の請願運動が提議されてをる。

請願運動については、運動過程に於ける實際的効果如何。その性質上、輕々しく行つてはならないものである等の點に顧みて、なほ考慮の餘地はあらふと信ずるが、議會解散の要求運動については、前にも論じたる如く、總選擧は遲ければ遲ひほど、勞農黨にとつては、利益ではあるがかゝる對總選擧上の實利と、解散要求の大衆的運動とは、この場合區別して考えることが妥當である。それは、あながち不自然な考え方ではない。

何故ならば、微弱なる現在の無產階級

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

政治勢力をもつては、運動の結果が、直接その問題の解決に効果を與へないからである。解散と否とは、無產階級の好むと好まざるにかゝはらず、ブルジョア政黨の欲するがまゝに決定される。

故に、吾々の求める運動の効果は、宣傳と組織の目的を達成するにある。

と考へて、大衆的政治運動の闘爭題目としての、議會解散改正選擧法による總選擧要求の問題を考察すれば、これほど良い闘爭題目はない。何んとなれば、國民の鬱勃たる當面の要求に一致するからである。

六

いたずらなる、題目の羅列は避けねばならぬ。大衆の興味と注意を、解散の一點に集中する必要がある。しかし、何故に解散を要求するか。こゝに、個々の闘爭題目が撰れる。耕作權の確立よからふ、勞働法の改正よからふ、眞正普通選擧の要求よからふ。內閣不信任よからふ。なほ適當なものもあらふから、充分、黨の支部にて討議し、秋の大會にて決定する必要がある。が、題目はいづれにもせよ議會を解散せよ、解散の理由は選擧法が改正されたからでは、ブルジョア政黨の要求と同じやうなものであるばかりでなく、それでは、大衆の胸から胸に波打つてゐる、鬱然たる議會解散要求の希望を燃え立たすことは出來ない。個々の要求するところの題目の必要なる所以である。

七

かくて、當面の政局に對する、吾等の觀測對策は成つた。政局の展開が第一の如くであれ、第二の如くであれ（解散まで）あるひは又、不動であれ、いかやうであらふとも、宣傳と組織のために、大衆的政治運動に向つて、一途、ばく進あるのみである。勇敢に、大衆をめがけて直進せよ。（柏木二郎）

市電自治會の分裂

蠢動せる「一部醜類」は去る二十一日の中央委員會で、四十三對二十七の絕對多數を以て除名處分を受けた。その「一部醜類」とは正に共產黨の手先であり、「組合泥棒の使嗾」をうけた「小兒病的亡者」であると自治會本部は聲明書に明記し、總同盟機關紙たる民衆新聞は「劃時代的壯擧」だと讃辭をおしまない。

斯くて、腐敗せる自治會本部の醜狀にあきたらず、政黨問題其他で屢々總同盟の意見に追從するを以て終始して來た現幹部の一部に對する闘爭は、遂に自動車支部九百名以下四名の個人除名となつて右翼分裂政策は共產黨呼ばりの下に敢行された。

この分裂は、市電自治會が當初から、中間的中立的立場を相當に嚴守して、各團體に共同戰線を張らせるために凡ゆる

勢力をはらひ、產業別合同を第一着手に樹立し、關東に於ける最大の獨立組合であるといふ點で、極めて重大な影響を及ぼす。この分裂は、右翼派の積極的分裂政策にウマ／＼とはまり込んで、分裂を餘儀なくされた形である。

この點から、分裂反對同盟は、極めて不利な立場に立つて居る。卽ち、萬事は右翼の積極的鋒先に逢ひ、共產黨の呼びかけで大衆から離反する危險に當面してるのである。がしかも猶、新生し様とする反對同盟は今のところ、自動車五支部以外に、運輸支部でも相當多數の共鳴をえて、乘合自動車の組合と合同して進むならば、恐らく四五千にも達するものと見られ、中間的團體の左翼派、四五千を擁する勢力的な團體として、獨立する形勢にあるといふことから、この新生する團體の役割は、左翼戰線にとつて今日最も重要なものとなるのである。

分裂反對同盟は恐らくはこゝ一二ケ月中に新團體を組織しなくてはならないがその團體の態度は、且て總同盟の分裂當時に於ける革新同盟の態度から見るならば遙かに左翼的でないことを絶對に必要とする。寧ろ、なるべく調子を下して、本部の廓清と全無產階級運動への邁進とを標語として大衆に訴へ、その方針の下に活動しなくてはならないだらふ。

何故ならば、今日の左翼戰線の立場は勞農黨に於ても、一般的組合運動に於ても必ずも有利でない。のみならず、左翼派團體の失策と猛烈な反動政策とが、左翼の地位を、むしろ惡化して居るがために、左翼全體の氣勢は下向ひて居るのである。

これは何が爲めであるか。

これを一口にいふならば左翼戰線の形態と方針が全く固定した狀態にあるからである。若し左翼がこの狀態を打開しなければ左翼的活動は不可能になるであらふ。

右翼の計劃的な分裂政策と、官憲の彈壓とは日本農民組合或は組合總聯合其他を分裂の傾向と、更らに勞農黨の不動の金縛りの様な沈滯狀態に對抗するためには、左翼派が活動しうる新しき條件を以てしなければならないことはいふまでもない。

左翼戰線の進展は、今まさに自治會分裂反對同盟の見事な中間的中立的團體としての飛躍を翹望してるのではなからうか

反對同盟は、何處までも共產黨的色彩を表明せず、隱忍自重して、中間派的組合や同志の支持を負ひ、それらを精鋭なる統制力で統一するの方策に出ることに依て、初めて萎縮せる左翼派戰線を展開し、勞働農民黨の確立とその社會主義的指導とを獲得するの好機を生み出しはしないだらふか。（高野實）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

左翼除外と左翼當面の諸問題

鈴木茂三郎

一、勞農黨の左翼除外

勞働農民黨第三回中央執行委員會は、つひに左翼四團體の排除を決定した。

卽ち、同委員會の決議、支部組織方針十項に、『黨の基礎が確立するまで、當分の間日本勞働組合評議會、大衆教育同盟無産青年同盟、水平社無産者同盟の四團體員は入黨を拒絕すること。但し水平社無産者同盟はなほ一應考慮すること』と決定されてある（水平社無産者同盟の排除は決定的な事實ではあるが、農民組合のために未決の形式をとつたまでだ）いふまでもなく、之れは第二回執行委員會にて敗滅に歸した川村案の復活であつて、前回決定して坂本案を覆し、黨成立の基礎的申合はせと稱せられる、左の如き玉姬クラブ申合はせの、範圍を飛び出し、さらに御念入りにも賀川豐彥氏提案の、共產主義註解四項をも添えて、左翼團體に屬する全員を除外したものである。

かくて右翼指導者諸君の、ひたすらなる存願は達成された。

『所謂玉姬クラブの申合はせとは、黨の成立の基礎的申合はせにして二月十三日東京玉姬クラブに於てなせるものにして左の如し

政治研究會（註大衆教育同盟と改稱）評議會、無産青年同盟、水平社無産者同盟の會員にして幹部たると平會員たるを問はず共產主義的色彩あるものは一切加入を許さず、その他、黨の綱領規約に違反するもの又同じ』（總同盟機關紙勞働五月號）

二、此の責任の所在

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

中央執行委員會の第二回と第三回の期間は、僅かに三ヶ月余に過ぎない。此の間、かくの如き結果をもたらすべき、客觀的狀勢の上に、重大なる變化があつたとは思はれない。

其れに、執行委員の顔振れから推測するも、第二回執行委員會に於て、右翼指導者の要求による坂本案に對する決選投票の方法を、今度は左翼又はその支持者が要求し、これを採決で決したならば、右翼の結成力を押し切つて、黨の門戸を開かせることが出來たであらふ。

が、しかし、其れにもかゝはらず、無產者新聞によると、「もろくも屈伏し、」民衆新聞によると、「農民組合は自から折れて、四團體排除に贊成することを聲明し」つひに、右に述べたやうな、結果を招ひたとは、一體どうしたわけだ。

「無產政黨は成立したのだ。成立したがブルジョア政府が禁止したのだ。ブルジョア政府の禁止にまで左翼が責任を負ふ必要は更にない」第一次無產政黨に對するかゝる無責任極る論法を、この際こゝに拜借すれば

「右翼のダラ幹が排斥したのだ。中間派の腰が弱いからだ。」といふことになつて、吾々は、サバ〳〵した氣持で居られやうが、果して其れでよひであらふか。

「中間派又は中央派が政治的に如何に無力であるかを遺憾なく暴露したこと……これらの諸君には共同戰線を裏切る意志はなかつたであらうが、事實は右翼首領の分裂政策を支持した結果を得たに過ぎない。中央派は右翼との戰をさけることによつて、中央派であると同時に中央派でなくなるのだ」（無產者新聞第四十號社說）

先には左翼が、政治的にいかに無力であるかを暴露し、今は、中間派が、遺憾なく、上塗りをして呉れたわけにもなる中間派に塗すりつけて置けば、吾々は涼しい顔でゐられやうが、果して其れでよいであらふか。

これは、一體どうしたわけだ。問題は先づこゝから始めなくてはならぬ。

三、農民組合の態度

農民組合の黨中央委員が、もろくも屈伏したについては、少なくも三つの理由があつた、と私は思ふ。

1 右翼の要求を滿足させたならば（團體排除の程度にまで）右翼指導者は、その一黨を率いて、黨の事業を積極的にや

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

つて與れるであらふとの希望的觀測を持つた。

2 農民組合の内部又は外部より行はれる、右翼農民の策動に對する牽制上の必要。

3 黨の内外における右翼の攻勢的の結成力と右翼脱退の危險。

第一 黨務の直接の執行者の立場とすれば、農民組合の黨中央委員の諸君が、右翼指導者の正體を、たゞしく認識せず、かゝる希望的觀測を抱いたことは無理ならぬではないが、右翼結成前の、中間派右翼（右翼を支持する中間的團體）には、効力があつたやも知れない。しかし、總同盟の右翼指導者にとつては、猿にラッキョを投げたと同じで、皮を剝ひでゆくだけで喰べやう筈がない。

第二 農民組合自體の問題については、私は實際の狀勢にくらひ。従つてとやかくと、云ふを控えねばならぬ。のみならず、これは黨中央委員の諸君は、もろくも屈伏したこと自體とは、直接の連關を持たない。また持つわけが無いと主張されるやも知れない。或はさうであつたではあらふがしかし、次ぎのことだけは、確かに云へやう。

組合の内外に、直接右翼農民の危險をはらんでゐる。それは組合の幹部が意識すると否とにかゝはらず、その思考の上に、鈍重なる壓迫的影響を與えてゐたであらふと。

第三 黨の内外に於ける、右翼の攻勢的結成勢力は、第二回執行委員會の當時とは甚しく違つてゐる。中間派の市電自治會が、中間派右翼に腰をおろしただけでも大きな違ひだ。だが、ここで問題となることは、決選投票で總同盟の左翼排斥案を敗つたならば、總同盟は中間派右翼を引き具して、總脱退をなすや否やの問題である。しかしてこれが、農民組合及び中間派、左翼（左翼を支持する中間派組合）の、もろくも屈伏したる有力なる理由であり、問題は極めて重大であつた。

もちろん、農民組合の黨中央委員の諸君は、脱退するとの見解をとつた。それは、無理のない又安全な見解ではあつたらふが、私は脱退しないと見る。と云ふ理由は

一、こゝで脱退しては、勞農黨を無力ならしめることが困難である、二、議會解散の目安がたつて居らない、三、中間

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

派右翼の一とつ以上が、いつしよに脱退するまでに準備されてはゐない。と云つて海軍聯盟、海員組合との政治的結合はなほ當分不可能である。四、民衆黨、農民黨は、之れに手頼り切るほどの、見極めがつかない。まさか總同盟が、己れひとり飛び出るほどのウツケものでもなからふから。要するに、右翼の結成は、なほせい弱てあつて、脱退すべき條件は熟して居なかつたのである。

四、黨中央委員の過失

農民組合の黨中央委員が、もろくも屈伏したる理由の二、三――それは黨中央委員會の同時に立場にも觸れてゐる――に就て、足らざる私の見解をも附して、簡單に述べた。

私はすゝんで、農民組合の黨中央委員の態度について、さらに論及しなければならぬ。

もしも私の見解がたゞしくあれば、第一に右翼との戰ひを決行すべきであつた。又もしも農民組合の黨中央委員の見解がたゞしくあれば、支部の承認さへ延期されたのだから、この問題の決定を保留する、あらゆる手段を執るべきであつたが、何れにてもあれ生一本に押しの一と手では、いけない場合もあり、右翼との戰を、避けるかに見せて、實質を摑み取る戰術の必要な場合をも、考慮に置ひてみるも、もろくも屈伏したる直後に於て、農民組合の黨中央委員、並に左翼を支持したる中間派組合の黨中央委員は、屈伏したる理由を、公正なる態度を以て、全無產階級に聲明しなければならなかつた。それは絕對に必要であつた。にもかゝはらず、これを怠つたことは、無產階級に對する、中央委員諸君の責任を、一層過大ならしめた感がある。

五、鈴を盜まれた左翼

「從つて全無產階級の共同戰線のためにあくまで戰ひ得るものは眞に左翼あるのみである。…………一に左翼の活動如何によつて、決するといふ瀨戶際に立つてゐるのである」（無產者新聞四十號社說）然り。しかし、左翼はこれまで眠つてゐたのではもちろん無い。しからば左翼は、此の間、何にをなした乎。左翼の執つた態度、行動、等々が次ぎの問題にの

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ぼる。が、私の視野は狹く、淺くもある、で、出來得るだけ、問題の範圍を、之れに直接關連することがらだけにとどめて、左翼の行動と態度を見よう。

先づ、黨に對する上からと、下からの運動について見る。下からの運動は、表面の中心に立ち難い足場に置かれながらしかも短期間にしては、ともかく何程かの成果を收めた。

この地方的政治勢力は、今や秋の黨大會にのぞみ、右翼を逃がすこと無しに、左翼四團體に黨の門戸を開かしめねばならない重大な任務を負はされてゐる。いみじくも成し遂げ得るであらふか。

次ぎに上からの運動はどう行はれてゐたか。

上からの運動とは、右翼指導者に對するものはさて置き、主としては中間派幹部に對する問題でなければならぬ。

が、しかるに、黨の第三回中央執行委員會の直前右翼の結成と攻勢準備を見て、果して對策を執つたであらふか。

少なくも、農民組合並に中間派の黨中央委員に、確信を與へ、決意を固めさせ、右翼との戰ひを闘ふ態度を支持する手段に出でねばならなかつたのに、遺憾ながらお互ひに西尾末廣氏の游弋を尻眼にかけただけで、對策を怠つた。この怠慢を袖にかくして、農民組合ばかりを、腰抜けのやうに叱咤するは如何であらふか。と斯く言ふについては、なほ他にも一とつの理由はある。政研解散の特殊的理由の一とつが、勞農黨對策にあつた關係上、左翼排斥の問題に觸れたとき、右翼はこれで滿足はしまい。次ぎには左翼團體の全員排除にまで來る。と口を辷らしたところ、『そんな馬鹿なことがあるものか』と喝破されて、私は縮み上つた次第であつたが、馬鹿なことが、從來とてもあり、現にあるのだから致し方がない。ここが、いはゆる左翼の正直すぎると云はれるところであらふが、問題が一とつ片附くと、安心するものか。泰然と、いつも鈴を盜れてゐる。

六、中間派の問題

左翼の當面したる、黨に對する上からの運動は、主として中間派幹部におこなはれるのであることは、前に述べた。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ところが、之れには、勞働代表選出、組合聯合會議に對する積極的の支持をなして、左翼の主體たる組合評議會は、中間派との聯携にかなりの努力を費した。そのことは、黨の上にも、影響を與へてはゐる。だが、もつと根本の問題が決つてはゐないやうに思ふ。

政研の五月の代表者會議に於て、解散論の討議にあたり、中間派に對する認識、從つて戰術の問題が、お互ひに見解の相違だといふ點に落ちついたと聞ひてゐるが、（中間派を左翼派生の一基礎とみる。中間派との聯携を、特に重大觀する等の點に付て）他にも二たつの見解が喰ひ違つたらしいまゝに放置されてある。

『もし協同戰線が左翼の生存鬪爭であるとすれば、それに分裂主義の右翼を引き入れ、中間勢力で結びつけんとせば、左翼は讓歩せればならぬ。少なくも中間派の主張と行動とを重大に考慮しなければならぬ』

『中間派とは、左右鬪爭の外にある、喧嘩をしてゐない意味の中間である。』（以上『無産階級』十五年一、二月號田所輝明氏）

『左翼の立場から行動し主張するのでなく（この點は、田所氏が宣傳の自由を制限する意味だと釋明してはゐる）中間派の主張と行動を重大に考慮する道を進んでゆくならば、彼は日和見主義の立て札にぶつ突かるであらふ』（マルクス主義、十五年二月號北浦千太郎氏）

或は又、中間派は右翼でどうにもしやうの無いものだと、決めてかゝる見解もある。だからこそ、上と下からたゝかなくてはならぬとも云ふ。まさかたゝき潰すつもりではなからふ。が、それはさて置ひて、中間派が、今日のまゝの中間派である限り、中間派は獨自の活動力をもたない、又持ち得ない。從つて右にもゆけば左にも行く。いづれかに吸ひ寄せらる筈のものである。いかにして又いかなるかたちでこれを吸收すべき乎、これが問題の一とつ。

農民組合は、もはや中間派とは云はれまいが、いはゆる中間派には、左翼的分子が多數にある。といふことは、組合評議會に右翼分子があり、總同盟に左翼分子がある、といふこと、其れよりも一層の確かさをもつて云ふことが出來る。之れらをいかにすべきか、これが又問題の一とつ。

先づ、これだけでも、決めてかゝらなくては、中間派に對して、いつまでたつても腰がきまらないではないか。

七、閑却された未組織大衆

さらに一とつの問題は、民衆黨と連關する。そしてそれは、黨中央委員會を脅やかしたる、いはゆる勤勞階級についての問題である。

無產者新聞四一號の社說に於て、

「民衆黨は一千萬の新有權者を獲得することを目的とし、農民黨は八百萬の農民を獲得することを目的としてゐるが之れは勞農黨が獲得せんとする分野を荒すものである。……實際は無產階級の勢力を分散させる何物でもない」「かくの如く右翼指導者によつて分裂された無產階級陣營の現狀に直面して、組織勞働者內農民が爲さなければならない最大の急務は、一層未組織大衆の階級意識を鮮明ならしめ、ブルジョア政黨、小ブルジョア政黨(民衆黨、農民黨)が、此の分野に喰ひ込むことを、全力をあげて防止しなければならない」

まつたく、私はこれと所見を同じくする。

しかるに、民衆新聞五號の社說に於て

「現在の勞働農民黨及び農民黨に廣く一般勤勞階級を抱容せしめやうとすることには、聊か無理のあることを感ぜざるを得ない……いづれも組織的勞働者及組織農民を基礎としたものであつて……一般勤勞階級から見て何となく關の高きを覺ゆるは已むを得ざることとからである」

と述べて「民衆黨」の必要を說ひてゐる。が、これは、無產階級の勢力を分散させるものであり、かゝる小ブルジョア政黨が、勞農黨の分野に喰ひ込むことに、全力をあげて防止しなければならないことは、無產者新聞の社說の敎ふる如く否やのあらふ道理はないが、ともすれば、ブルジョア黨に走りたがり、で無いまでも、小ブルジョア黨に結成したがり、勞農黨を組合だけの鬪爭舞臺と見たがり、關の高きを覺ゆる。と云ふ、そのところにこそ、勤勞者による社會層の、小ブルジョア的特質がある。吾々は、この特質をたゞしく理解すること無しには、勤勞者を含めたる未組織大衆の、階級的意識を鮮明ならしめるは甚だ困難でなければならないと信ずる。

例へば、政治的大衆運動の提案にあつても、議會請願の鬪爭題目として、無產者新聞は、議會改選、耕作權確立、勞働組合法改善(第四十一號)を掲げて居るが、いはゆる勤勞階級をひきつける、彼等の利害にも結びついたところの、さらに一般的な鬪爭題目……例へば……男女廿歲以上普選の要求其他……を、追加しなければならなかつたのである。或は提

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

案者は、議會の解散を、私の云ふ勤勞者と共通したる一般的題目だとの見解のもとに（その見解は違ふと思ふが）提出されたかも知れないが、之れは單なる例として、手近なものを引き出したに過ぎない。いづれにもせよ、かうした勤勞階級に對する問題については、黨の中央執行委員會の處置にも、支部組織運動の上にも、私は少なからず遺憾を感ずる。とくに民衆黨の成立を聞ひて、その感を深くせざるを得ないのである。

八、右翼の一大展開

以上によつて、黨の第三回中央執行委員會の問題を中心に、農民組合並に左翼の行動、態度について、云ひ足りないながらも、云はんとするところを、掻ひつまんで述べ得たと思ふ。轉じて右翼の陣營を見る。

右翼の政治的結成は、なほぜい弱なりとは云へ、（前にも述べた知く）左翼四團體の排除は、右翼攻勢の序の口であつて勞農黨に對する彼等の最低の要求は、四團體の排除により分離、離間をはかつて、これを無力ならしめる。次ぎの要求は黨内における左翼分子（賀川氏提案四項に觸れると認定する）の個人排除にある。――排除の程度並に黨が新たに獲得したる未組織大衆の程度――それがいよ〳〵多くあれば、黨の乘取りと來る。

「そんな馬鹿なことがあるものか」と、たかをくつては駄目だ。繰り返へして云ふ、「鈴を盗れるな。」

もちろん吾々は、かような右翼の陰謀に對して、飽くまでも對抗する必要がある。

一、支部組織運動を旺んにすること　二、未組織大衆の政治的結成　三、黨本部の專門部の確立、黨に仕事をさせるやうにすること　四、右翼指導者との鬪爭　五、中間派左翼の結成　六、之等の諸運動をとをして、次期中央委員會又は黨大會にて、門戸開放を行はしめる、等々を爲さねばならない。

とりわけ、中間派左翼の結成をすゝめ、未組織大衆の政治的結成をはかるは、次ぎに必然に來るであらふところの、右翼の一大展開に對して、吾々のいかにしても、爲さねばならない重要な任務でなければならぬ。

經濟界の不安定の安定――資本構成の高度化、從つて又、企業結合への深化――勞働階級に對する搾取への進撃――改正選擧法の實施とブルジョア自由主義的運動の一時的繁榮――總選擧前後における右翼結成の擴大――かくて――右翼の一大展開は來る。そも〳〵左翼は、何にを以て、備へんとするか。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

勞農黨形成過程に於ける吾々の任務

浦田武雄

問題の出發點

今日我國に於ける左右兩翼の對立に於て、右翼派の組合主義的政治行動、その日和見主義幹部の理論的實際的根據の曝露、及びそれとの鬪爭の必要。左翼陣營内に於ける折衷主義の批判、その組合主義的痕跡の淸算の必要等に就ては我マルクス主義理論家福本利夫氏がその諸論文に於て明快に考察批判され、分析展開されたるところで此點吾々は氏の功績に敬服せざるを得ぬものである。

福本氏は『勞農黨と勞働組合』(『無產階級の方向轉換』)の論文の中に於て、無產階級の任務として當面に何を戰ひ取るべきかを擧げた後に、如何にして戰ひ取るべきか?(鬪爭樣式)を示して次の如く云つてゐられる。

第一、『政治的に戰ひとらねばならぬ』第二、『當面の鬪爭過程は……最後の勝利の一過程として戰はねばならぬ』第三、『大衆的階級的共同戰線』而して『左翼精神を浸透しつゝ日和見主義と戰はねばならぬ』而して此日和見主義の克服に對しては『此任務は吾々がやがて政黨を組織し、政治的はたらきかけを樹立することによつて、十分に戰ひとらるゝであらう』と。

然らばその政黨は如何にして、如何なる形態にて樹立し得るであらうか?是れが吾々の當面の問題に對する出發點である。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

「限度」「形態」の問題

尙福本氏を辿る――氏は右論文の内に「マルクス的結合の原理」の適用に就ては「其當面の發展階段に於ける客觀的諸條件」により、戰ひとるべき「限度」「形態」のある事を指適して、此適用を河野密氏が「職業的革命家の組織」を指すとせらるゝ事を批難してゐる。

（然しながら此「限度」「形態」にはそれと共に「階梯」のある事、そして此階梯は〇〇〇運動と合法運動とを巧みに並用する方法、中心と外廓との組織的統一による方法のある事を、福本氏は（故意にか）認識せられざるものゝやうである。）

吾々は最初に先づ此の發展階段に於ける「限度」「形態」のある事及「階梯的方法」の適用のある事を正確に把捉しなければならない。

從來左翼派の混合型

從來我國の左翼派は、社會主義と勞働組合主義の折衷的混合的理論の下にザンヂカリズムの殼を脱し得ない狀態にあつた。從つて彼等は政黨と勞働組合の關係を完全には理解せず、政黨の任務を勞働組合に於て、代位しつゝ、その自然發生的な成長を克服し得なかつた。而して勞働組合はそれ自體左翼的政黨の形態を多分に有し、一方勞働組合の經濟的任務を幾分おろそかにし勝であつた。

從つて又政黨の組織問題に於ても、その發展階段に於ける客觀的條件の決定するところの「限度」と「形態」の認識をあやまり、その階梯的組織方法を充分認識しなかつたようである。

（例へば農民勞働黨結黨前に於ける左翼派の決定したる黨の組織が如何に此折衷主義的であつたかを顧みよ！　而して政治研究會大會に於ける組織問題の本部案と修正案とを對照して見て吾々は新なる興味を感ずるのである。）

それ故に無產階級の中心的鬪爭組織たる政黨と勞働組合と靑年同盟等の組織、その各々の任務、其相互關係を完全に把捉

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

する事が出來なかつたのではなからうか？

左翼運動の發展階段

左翼派の我國に於ける政治的組織的運動の發展は、大まかに云へば左の如き階梯を經て來たものと思ふ。

第一期——（大正十年頃のアナキズムとボリセヴィズムの對立鬪爭より同十二年の日本共産黨檢擧に至るまで）此時代は未だ大衆的たり得ざる小數前衞の政黨的統一的實行運動であつた。

第二期——（勞働農民黨成立に到るまで）此時代は、日本共産黨の檢擧、治安維持法施行等の反動政策の爲め左翼的政黨の形成を阻止された結果として、大衆的左翼勞働組合の樹立となり、又此組合による思想的、政治的任務の遂行を餘儀なからしめた。

第三期——斯くて此時代は現在當面せる或は經過せる時代で、それは組合主義的及折衷主義的政治行動論を克服しつゝ大衆的政黨の組織樹立の過渡期にあるものである。

即ち、我國左翼派の運動は初め小數前衞の政黨として、次に大衆的左翼勞働組合の形態に於て發展して來、更に擴大されたる大衆的統一的全無産階級政黨の樹立の過程にあるものである。

左翼派の當面の任務は、此階段に於ける其戰ひとらるべき「限度」「形態」を正確に把捉しつゝ、又「階梯」的方法を適用しつゝ、その各過程を敏速に捉へ、政治的技術的訓練を以て機關の構成改善を行ひ、あらゆる無産階級の中に政治的鬪爭を組織し指導しなければならぬ。

勞農黨に於ける右翼派

勞農黨は未だ全く樹立されてはゐない。それは只成立したのみである。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

我無產階級は如何にしてそれを樹立し得るか？　如何なる形態まで戰ひとり得るか？

勞農黨第三回中央委員會に於ける一部右翼幹部の策動は左翼四團體の排斥案を强壓決議せしめた。今や勞農黨は日和見主義極右翼一派の爲めに壟斷されんとしてゐる。彼等の資本家庸兵的態度が如何に勞農黨の發達を阻害してゐるかは、最早何人も認容する程明瞭に露骨になつて來た。

成立してから六ヶ月を經て、今尙ほ運動方針も政策も示さず、何等積極的組織を爲さず、ひたすら左翼排斥に沒頭してゐるのが今日の勞農黨である。この沈滯萎靡は一部右翼派幹部の陰謀、積極的サボタージュの結果である。尙ほ彼等の策動は、最近に、小ブルジョア「民衆黨」及ひ反動的「農民黨」の組織を支持して全無產階級の要望たる單一政黨を破壞せんと企劃してゐる。

斯くの如きが勞農黨の現狀である。吾々は若し此儘勞農黨を右翼の一部幹部に委せて置くならば、それは勞農黨を危機に陷れるものである。吾々は勞農黨を彼等の手から奪還して眞實の全無產階級政黨たらしめねばならぬ。

それ故に我無產階級は眞の勞農黨の形成過程に於て彼等との鬪爭によつて之を戰ひとらなければならない。

中間派の任務に就て

此の勞農黨をブルジョアに賣らんとする一部右翼幹部の策動と鬪ひつゝ眞の無產階級の政黨にまで樹立して行く形成過程に於て、左翼派の任務に就ては既に述べた。玆には中間派なる團體及人々のとるべき任務に就て考へて見たい。

元來中間派なるものは確乎たる理論基礎を有せず、從つて政策方針に一定の明確なる基準なく、その階級意識も微弱なるものである。而して此團體は常に右左兩翼の中間に動搖してゐる。然しながら此中間派の中には鬪爭精神を有する戰士階級意識を有する或は有すべき素質を有するあまたの鬪士が潜んでゐる。それは種々の事情から中間派に餘儀なくされてゐる分子も多い。之等は凡て中間派中に於ける左翼分子と稱することが出來る。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

之等の中間派内の左翼的分子は、その環境の故に、その無理論無方針の故に、彼等の鬪爭を意識的に計劃的に發展せしむる事が出來ず、常に左右兩翼の影響の下に追隨し動搖し行くに過ぎない。

然しながら若し彼等が、一定の形勢に於て、一定の條件の下に或る組織を有ち、一定の政策方針を以て進むならば、眞の勞農黨樹立の過程に、彼等も又意識的計劃的に參劃し活動する大なる役割を有する事が出來るであらう。

中間派結合の提唱

故に吾々は、今日の形勢の下に於て、中間派諸團體に屬する左翼的分子の結合を提唱したい。それは一定の條件を有して結合するならば今日可能であり、亦相當の役割を果す事も出來得ると思ふ。

それには二つの形態を考へる事が出來る。一は勞農黨の運動を促進せしむる團體、他は勞働組合の統一を促進せしむる團體である。

尤も此二つは一定條件の下には二方面の任務を持つ一個の團體であつてもよく、又あるべきである故に正確には此二つの運動を目標とする實行團體なり、その初端形態としての研究會なりを指すものである。

此團體の任務は一方は勞農黨を支持して、其政策方針を批判し研究し、或は實行に移し、常に全無產階級の政治的統一運動を目標とするであらう。又他方は直接には勞働組合內の諸問題を研究批判し、その統一を促進し、組合員を政治的舞臺に動員せしむべき任務を執るであらう。

斯かる團體は、勞農政黨形成過程に於て、卽ち現時の形勢に於て最有効なる組織である。

舊き原則的なる、或は既に萎縮したる組織のみに依つて行動せんとする者は、諸發展階段に於ける限度と形態と階梯のある事を解せざる者である。吾々は之等のあらゆる限度、階梯に於けるあらゆる形態を以て補促し、克服しつゝ眞の無產階級の鬪爭舞臺を擴充して行かねばならない。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

無産婦人運動について

山川菊榮

一

本誌七、八月號に山本懸藏氏は勞働組合に於ける婦人部の不必要を詳細に論ぜられた。然し婦人部に對する山本氏の主要な疑點に就ては、既にマルクス主義七、八月號所載「婦人部の任務と構成」（山川均）によつても答へられて居るし、私も又、「改造」九月號に同じ問題について一文を寄稿し、其中に大體山本氏らと意見を同じくされる反對論者の主張を批評しておいたので、玆に改めて、特に山本氏の意見を逐條的に批評する必要は認めない。

然し大會當時、反對論の一闘將がしきりに反復され、山本氏も又本誌の中に主張して居られたような、一般的の女性隷屬に關する問題――家族制度、法律上の不平等其他――は組合運動の範圍外であつて、それは一般無産婦人運動又は無産婦人運動の範圍に屬するものである、といふような意見については、今少し吾々の立場を明らかにしておく必要があるやうに思はれる。

「無産婦人運動――政治的の――は組合運動の外部にあつて、此運動の發達により、外部から組合内にその運動を開始すべきものであらう。故に無産婦人運動の結社を組織するために、婦人部を組合運動の範圍内に於て成立さすべきものではない。無産婦人運動は一日も早く一般的に大衆運動としてなされねばならぬ運動であるが、だからといつて組合内に婦人部が必要だとは言はれぬ。……一般的無産婦人運動、即ち婦人の政治的な運動として歴史的因襲を打破する運動は組合運

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

動外に存在すべきである………。」

山本氏はかう述べられた上で、最後に、必要論者の明確な答辯を希望せられた條項の中に、「無產婦人運動と「婦人の政治的結社」との關係」といふ項目を擧げて居られる。

此山本氏の言葉に現はれたような無產婦人運動の概念は、私共の持つその運動の概念と內容が異つて居り、それが婦人部問題に對する意見の相異をも生む一因となつてゐると思はれるので、此際、此點に對する疑義を一掃しておく必要がある。

二

普通に婦人運動といへば、婦人の特殊的な共通利害を中心として成立した獨立の婦人團體が起す行動として解釋されてゐる。これはブルジョア婦人運動の場合には當つて居るのであつて、大抵の婦人參政權團體は、全くの政黨政派に對する中立を宣言し、彼自の政策を以て婦人の權利獲得に邁進することを以て主義としてゐる。しかしさういふ特殊の、限られた目的のために成立したものを除けば、ブルジョア階級に於ても、婦人が「婦人の政治結社」を作るといふ例は殆んど絕無であつて、保守黨であれ、自由黨であれ、民主黨であれ、共和黨であれ、國權黨であれ、あらゆるブルジョア政黨に參加するのを常としてゐる。たゞ非常に極端な女權論者の一派が、絕對に男子と同一團體に參加することを承認せず、いかなる他の政黨からも孤立して、婦人の特殊利害のみを固執するために、特殊の「婦人政治結社」卽ち「婦人黨」を作つてゐる例がアメリカには見られる。これは婦人に對する一切の差別待遇に反對するもので、この意味で婦人勞働の保護法規にまでも異議をはさんで居る。ヨーロッパでも是と呼應する一派は、國際勞働會議に對して婦人保護法規の撤廢を要求して居る位である。

かような極端を例を除けばブルジョア階級に於ても「婦人の政治結社」といふ特殊なものは見られない。然し兎に角、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

一般にブルジョア婦人運動の場合には、性別による對立が基礎となつてゐるので、その指導的中心が婦人團體であることは當然の歸結である。

三

然し謂ゆる無產婦人運動の場合にも、この「婦人運動」の概念をそのまゝに適用して、特殊の婦人團體が起す特殊の婦人運動のみを想ふことは危險である。普通に吾々が無產婦人運動と呼び習はしてゐるものは、一般的な無產階級運動における婦人の活動をさしていふにすぎないものであつて、實質上婦人運動といふ言葉の中に含れまてゐる性的な要素はさほど重きをなして居らず、近頃では、無產婦人運動とはいはずに、「婦人の間に於ける仕事又は活動」(Work among Women)といふ言葉の方がより多く用ゐられてゐる程のものである。勿論「婦人の間に於ける活動」の主體は、男子でなくて婦人でなければならぬから、其意味ではこれを婦人運動と稱しても差支へない。が、ブルジョア婦人運動の如く、獨立の政策と組織とを持つ特殊の婦人結社乃至婦人團體によつて指導されるものでなく、一般的な無產階級團體(政黨、勞働組合、農民組合、消費組合、靑年同盟、救濟團體等々)の內部における婦人の活動を意味するものにすぎない點では、卽ち性別的な運動でない點では、嚴密にいへば、それは「婦人運動」の名に適しないものであることを承知しておかねばならぬ。

世界の文明國中、婦人の結社加入を禁じてゐる國は——日本以外に——一つもないので、どこの國でもブルジョア諸政黨にも、無產階級の諸政黨にも必らず婦人が參加してゐる。組合も同樣であつて、英米にはクラフト・ユニオニズムの全盛時代に、男子と女子との賃銀の相異から、女子には組合協定賃銀率を守らすことが不可能であるために、婦人の加入を許さず、ために婦人はその低い賃銀率に相應した組合協定率を持つ特殊の婦人組合を作ることを余儀なくされたが、最近には、男子組合の開放と共に、此傾向は等しく改善せられ、殊に英國では殆んど全ての婦人組合は男子組合と合同して獨立の團體として存續するものはないまでになつたのである。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

政黨も組合も同じ組織の下に男女を包容した上で、婦人の特殊的要求に應ずる必要上發達したものが、婦人部又は婦人委員會等の特殊機關である。

無產階級運動に於て性別による對立の組織を不可とする原則は、組合運動たると政治運動たるとによつて變りはない。故に婦人組合を不可とする理由は、同時に「婦人政治結社」をも不可とする理由とならなければならない。勞働組合の內部に婦人部を認めることですら性別對立による階級的分裂を促す恐れがあるならば、組合や政黨の外部に、特殊の婦人團體又は婦人結社を認めることは、一層大なる性別對立の危險を冒すものではあるまいか。殊に、假に無產婦人同盟なるものが可能であつたとしても、その性質が大衆的であればあるだけ、思想的水準の低いものでなければならぬ。そしてその水準の低い性別本位の、外部の團體に、評議會が組合內部の婦人に對する指導權を與へることは果して危險でないといはれようか。

勿論私は、無產階級に於ては、性別本位の組織を採るべきでないといふ原則論を楯に取つて、機械的に、杓子定規に、いかなる場合にも絕對的に婦人團體を不可とする者ではない。のみならず、日本特殊の國情の結果として、婦人の特殊的地位とそれに伴ふ特殊的心理の根强さを想ふ時、時と場合によつては獨立の婦人團體を作つた方が其運動を發達させる所以でないともいはれないので、此問題は、或程度まで臨機應變的、日和見的に決定して差支ない問題であるとさへも考へてゐる。現に二三の地方には小規模の地方的無產婦人團體が成立し、相當の効果を收めてゐるようにも聞いてゐる。斯ような場合、是等の團體を故らに破壞してまで、他の無產團體に强いて併合せねばならぬ必要もなく、寧ろその發達を援助するのが至當だとも考へてゐる。けれども將來の運動全體の方針としては、なるべく獨立の婦人團體又は婦人結社を避けて、あらゆる種類の無產團體に努めて婦人を組織し、その特殊的な要求を充たすためには、婦人部を設けるに留むべきだと考へてゐるのである。

繰返して云ふが、吾々の解する意味での無產婦人運動とは、政黨、組合、靑年同盟等一切の無產團體の內部における婦

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

人の活動全體をさしていふのであつて、其等の團體以外に、特に無産婦人團體又は「婦人の政治結社」といふ特別のものが存在し、その指導の下に、政治運動、組合運動、靑年運動と對立して、別個の潮流を形づくる特殊の婦人運動が存在するものとは考へないのである。

此意味に於て、恰かも勞働組合運動が、全無産階級運動の一部分であるが如く、勞働組合の內部に於ける婦人の活動も全無産婦人運動の一部分であり、然かも極めて重要な――現在では殆んど唯一の――要素であつて、此重要な要素をよそにして無産婦人運動を語ることは出來ないのである。山本氏の「無産婦人運動は組合運動の外部に」あるべきだといふ言葉は、謂はゞ無産階級運動は、勞働組合運動の外部に在るべきものだといふに等しいので、吾々にとつては理解することが困難である。斯ように勞働組合の活動を狹義の經濟行動に限定し、經濟行動と政治行動とを峻別しようとする舊式な勞働組合主義者の努力を、婦人の場合に限つて肯定することが許さるべきであらうか。

吾々の解する限りでは、無産階級運動の陣營內に於ては、男女を問はず、勞働者の問題は、政治的であると同時に經濟的ならざるはなく、それは政治運動の範圍で戰はれねばならぬと同時に經濟運動の範圍でも戰はれねばならぬ性質のものである。そして此共同の戰ひのためには、特殊の場合のほか、獨立の婦人團體（組合たると政治結社たるとを問はず）を必要とせず、男女は共同の團體の內部に結成されて、同じ目的のために戰ふことが有利である。故に山本氏がしきりに問題にされてゐるところの、無産婦人運動又は「婦人の政治的結社」と組合婦人部の關係といふようなことは、最初から吾々にとつては存在しない。そこには只だ一般無産階級運動と勞働組合との關係、政黨、靑年同盟、消費組合等と勞働組合との關係といふが如き、一般的な問題が存在するだけで、特に婦人組合員だけに限られた問題は存在しないのである。

四

山本氏は「無産婦人同盟」といふものを、近き將來に當然成立するものと考へ、且つ――政治運動に關する限りに於て

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

は――婦人組合員の指導權を握らせても差支ないほど、それが立派なものとして成立することに一點の疑ひをも抱いて居られぬように觀察される。

ところで無產婦人同盟とは、一體何であらう？いつ、誰がどうして作るものであらう？それは必ず出來るものであらうか。出來るとすればいつ頃出來るであらうか。そしてさういふ性別的な組織を持つことが、原則としては兎も角も、實際上の形勢から見て果して得策であらうか。

私が始めて無產婦人同盟といふ名を聞いたのは、昨年の夏、無產政黨組織運動が頓に活氣を加へ出した時分のことであつた。其當時組合評議會の機關誌『勞働新聞』の號外に掲載せられた無產政黨組織圖解の中に、勞働組合や靑年同盟と同一資格で黨の大會に代表者を送る獨立の無產團體として「婦人同盟」なるものが表はされてゐた。

然し此「婦人同盟」は一つの抽象的な槪念として存在した許りで、それがいかにして組織せられ、いかなるプログラムを持つべきであるか、といふような具體的な問題については、何等の提議もなされてゐなかつたらしい。又治安警察法第五條によつて政治結社に加入することを禁ぜられにゐる婦人が、その政治結社の最高執行機關たる大會に正式に參加することを許さるべきであらうか、どうか、といふような問題についても、殆んど注意が拂はれてゐなかつたらしく思はれた。

其後「無產婦人同盟」促進の件について個人的に或案を示された婦人があつた。然し私はそれには賛同することを躊躇した。といふのは、無產階級には性別本位の組織は無用であるといふような原則論よりも、其提案が、當時の形勢に見て餘りに突飛な、非現實的なものであると思はれたからであつた。

私としては、未組織婦人大衆の組織といふような新しい大規模な仕事に着手するよりは、その準備の第一步として、既に組織されたる婦人の敎育といふことを重要視せぬ譯には行かなかつた。婦人を組織するといふことは、政黨や組合の發展と共に、其内部に自然に行はれることであるが、たゞ組織したゞけで放置することは、組織の効果を無にするものである。無產團體の中に既に組織された婦人の活動によつて、外部の婦人大衆の間に組織化の運動を進めることが出來る。然

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

ゐに既に組織されたる婦人——それがいかに少數で、不活動であらうとも、一般婦人大衆よりは進んでゐなければならず少くとも教育の機會だけはある筈の——ですらも、殆んど教育されぬ狀態にあつて、更に廣大なる一般婦人大衆を組織し指導することがどうして可能であらうか。昨年秋までは評議會と雖も、婦人版一つ發行せず、婦人の茶話會一つ滿足に開かれぬ有樣で、事實上、婦人組合員は會費を收めるより外に、組合に對する義務を知らない狀態におかれてゐた。比較的思想的水準の高いと看做されてゐた評議會さへかうであつた。

當時の狀態に於ては、「無產婦人同盟」の提案が發表された所で、評議會の内部に於てさへ、一般婦人組合員がどの程度にこれを理解し、之に參加するかは、私としては非常な疑問だと思はれた。況んや爾余の組合の婦人、及び組合外の一般無產婦人が此運動に參加する程度は、一層大なる疑問だとしか思はれなかつた。隨つて當時、「無產婦人同盟」なるものが提唱されたとして、其傘下に集まるものは、赤瀾會の落武者と、紛々たる小ブルジョア雜分子——然かも其多くは新しがりの半可通、不良少女的モダンガール——でなかつたとは、誰がいひ得よう。勿論右翼諸團體は之に對してボイコットを行ひ、所屬婦人會員の「婦人同盟」參加を妨害するであらうし、たとへ妨害せずとも、大抵の婦人は無關心に過ぎるに相異あるまいと思はれた。されば大衆から孤立した少數社會主義者の妻君達のプライヴエートな交際機關であり、息抜きの會合であるにすぎぬ赤瀾會の復活以上のものは望まれず、それが出來たところで發展の可能性は少なく、自然消滅の途を辿るか、又は氣息喘々としてゐながら、將來起るべき大衆的な婦人運動の障害をなすかも知れぬとさへ思はれた。私としては、婦人運動の準備は何一つなされなかつたのであるから、無產政黨、青年同盟の成立に刺戟されて、一夜造りの「婦人同盟」をこねあげることは到底不可能であると思はれた。そこで先づ第一に極めて迂遠に似て最も着實な方法として、組合婦人部の活動と充實とを主張せぬ譯には行かなかつたのである。

此點については、私の意見は、一年前も今日も同じことである。無產婦人運動の不振を嘆かれる人には、これを組合運動の圏外に求められる代りに、組合の内部に於ける婦人の組織とその教育とに努力される義務がある。婦人の結社加入は

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

治警第五條の改廢が行はれるまで、不可能であるから餘儀ないとしても、今日婦人が自由に加入し得る勞働組合、俸給生活者組合、青年同盟に、婦人會員の餘りにも少いことは、男子會員の責任でないとは云はれぬ。私は無産婦人同盟といふような、特殊の婦人團體の組織よりは、既成無産團體に出來得る限り多くの婦人を加入せしめ、其内部で婦人を敎育することを以て、第一の急務と考へる者である。そして其等の各無産團體の婦人の間に全國的協議機關の設けられることを以て、必要なる第二段の發展と考へる者である。

更に又、私が其『無産婦人同盟』案に賛同し得なかつた一つの理由は、その性質が不明な點であつた。云ふまでもなく治警第五條の改廢は時期の問題である。然もその時期はもはや遠くないと思はれる。恐らく四五年の間にはその改正が行はれて婦人も政治結社に加入する權利を得ることゝなるであらう。

然るに假に無産婦人同盟を組織するとした場合、それは治警第五條改廢までの、一時的な思想團體であるのか、又はそれ以後にも亘る婦人の政治結社であるのか、不明である。尤も山本氏は、婦人同盟を、婦人の政治結社として説明して居られるから、此點は明白である。が、その代り、山本氏のいはれるような、政治結社としての婦人同盟は、治警第五條改廢後、即ち婦人が無産政黨に參加し得られるようになると同時でなければ存在し得ないことを知らねばならない。それまでの間、吾々は無産婦人運動を持つことは出來ない？　なぜなら婦人運動は『組合運動の圏外』になければならず、それは『婦人政治結社』の仕事であるといはれて居るのではなかつたか。

治警第五條が改廢された後、無産政黨以外に『婦人の政治結社』――婦人黨――を作ることは、單一無産政黨の標語と兩立し得るであらうか。假に婦人の政治結社が成立したとして、吾々無産婦人は無産政黨――例へば勞農黨――と婦人黨と、いづれを吾々自身の政黨とし、いづれに吾々の力を集中すべきであらうか。

假に婦人同盟を治警改廢までの一時的な思想團體として見るにしても、之を赤瀾會式のものに留めるならば兎に角、眞に大衆的な組織とするには、少くとも四五年の準備期間は必要である。然るにその準備期間が終る時分には治警改廢が當

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

然行はれるものとしたならば、婦人同盟の組織は結局無意味に歸するであらう。

政黨や組合の外部にある教育團體として婦人同盟が必要だとしたならば、それは特に婦人同盟といふ性別本位の組織を俟つまでもなく、大衆教育同盟の婦人部で事足りる筈ではあるまいか。

一般無産團體では水準が高すぎ、又は迫害が激しくて婦人の加入が困難であるから、特に婦人團體を必要とするといふ論者も無いとは限らない。然し赤瀾會の經驗に照しても、畢竟迫害の點は中心人物の顔ぶれとその團體の立場とによつて決定するものであつて、婦人なるが故に、特に問題にされ、特に迫害された例はあつても、婦人なるが故に取締りを寛大にされた例はないのである。思想的水準の高下といふ點は考慮しなければならぬが、婦人が別個の團體を作る結果は、男女の水準の差を益々甚しくして、其理解と協力を困難にする恐れがないとはいはれぬ。本來をいへば今日の無産團體は、大衆化を唱へながら、實際には大衆化の程度が甚だ少いので、其ために婦人が参加しにくいのである。故に諸無産團體をして、婦人の参加し得る程度に、眞に、十分に大衆化の實を擧げさせるためにも、男女を同一組織に包容することは望ましいのである。

五

かように昨年の秋、或個人の私案として『無産婦人同盟』の提案を示された時、私は周圍の形勢と具體的條件に省みて之に贊同することを躊躇したのであつたが、其後何人からも是に關する話は聞かなかつたので、此案は自然消滅に歸したものと考へてゐた。然るに評議會の大會に於ても、山本氏の論文に於ても、『無産婦人同盟』なるものが、現實的な存在の如くに語られ、組合婦人部不必要の有力な論據として語られるのを見て、異様な感を禁じ得なかつたのである。更に亦、政黨や組合の外部に、性別本位の團體――『婦人の政治結社』――を認め、且つそれにひきゐられる無産婦人運動といふ特殊のものが存在して、婦人組合員は、經濟行動に關しては組合の統制に服し、政治行動に關しては『婦人結社』の指導

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

に委せられる、といふ新奇な意見には、一層の疑惑を感ぜずにゐられなかつたのである。

私は婦人部不必要論の論據が斯の如く誤まつた「無產婦人運動」の概念に出發してゐるのを考へ、且つ此點に就て山本氏と同意見の人々も少くないことを傳へ聞いて、組合婦人部は何故に不必要かといふ山本氏の論點を駁する代りに、謂ゆる無產婦人運動の本質を明らかにする必要を感じたのである。

「婦人同盟」の問題は組合婦人部の問題とは引離して考へる必要がある。私は、一、現在の一般(無組織)無產婦人の狀勢から見、二、各無產團體の内部に組織されたる婦人——評議會をも含む——の無力不活潑を見、三、左翼團體の孤立的形勢に見て、たとへ「婦人同盟」が提唱された處で、不成立に終り、成立した處で不成功に終る外あるまいと考へる。

假に百歩を讓つて、他の團體が此提唱に應じてこれを成立させたとしても、その實質は山本氏の期待して居られるようなものとは遙かに異つた、小ブルジョア的色彩の濃厚な、極めて漠然とした婦人團體となるに違ひない。然しそれとてももし成立の望みがあり、發展の望みがありさへすれば、私とても故らに反對するものではないが、現下の狀勢に於ては、それすらも不可能だとしか思はれないのである。そこで私としては勞働婦人は組合に、職業婦人は俸給生活者組合に、主婦は消費組合に、女學生や家庭の娘は學聯、靑年同盟に、其他の人々は教育同盟にと、なるべく適當な無產團體の内部に一人なりとも多く婦人を參加させ、其等の内部における婦人部の活動と充實とに全力をあげることが、現在として吾々の爲し得る唯一の事であり、且つそれを措いて將來の發展を考へることは不可能であると考へるのである。

農民教育に關する一考察

難波孝夫

一

大正十一年日本農民組合が創設されてより五ヶ年、其の間の組合の發展はすばらしいものがあつた、文字通りの燎原の火である。

此の組合膨脹の五ヶ年間、それは自然發生の時代であつて、本能的な猛進突擊が運動の全般を支配してゐたかの觀がある。

然るに、大正十五年の大會は從來にない組織的な宣言を發表し、續いて總本部はもとより、各縣聯合會は盛んに計畫的運動の必要を論じ、其の具體的表現たる方針書なるものを作製するに忙がしい狀態である、曰く、爭議部方針、曰く教育方針曰く組織部方針等々。

之れらの現象は卽ち、我が日本農民組合運動が整理期に入り、從來の自然發生的な狀態から一個の方針による意識的運動に入らんとする時期に際會してゐる事を示すものに外ならぬ。

言ふ迄もなく、今日のプロレタリア運動なるものは、自然發生の形に止るべき性質のものでない。歷史の必然を知悉し、意識的に歷史の進行を早からしめ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

んとする運動、歴史の前期を終つて、必然の王國から自由の王國へ飛び込むべき、人類自身の意志に依つて人類の歴史を描く歴史の後期へ移らんとする運動でなければならない。

農民運動も亦もとより其の域内にあるもので、殊に我が國の如き多數の農民を有する國に於ては一層必要な事である。之れが若し、所謂、現實派と稱する連中の如き農民意識に執着して、プロレタリア運動の意識的方向を無視した運動である場合は、農民運動は遂にプロレタリア解放運動の癌となる事必然である。

かゝる意味から我が日本農民組合運動が、計畫的、意識的運動に一歩を踏み入れた事は實に祝賀すべき事と言はねばならぬ。

而して此の意識化、計畫化と言ふ中に最も重要な位地を占めるものは教育方針である。何となれば教育方針は即ち農民の意識を如何なる方向に卒ゐんとするかを決定するものであり、農民組合運動の終局目標を示すものに外ならないからである。此の教育方針如何は全プロレタリア運動の上に重大な意義を持つものである。

聞く所に依れば、農民組合總本部の教育部會が、七月十七八兩日岡山縣聯合會本部に開かれた際、近く其の教育方針も決定せらるゝとの事である。又組合教育部より教材となるべき、農民運動史と經濟問題に關する圖書を發行する事も決定した由である。

從つて今更之れに就いて意見を張る必要もないかと思ふのであるが、又一面我々の農民教育に關する若干の意見が組合の教育方針決定の上に、はた又他の志しある人々に對して幾何かでも、參考となる事あればと思ひ此の一文を發表せんとするわけである。

二

農民教育に當つて第一に考慮に入れらるべき條件は、人と時とである。人とは教育さるゝ農民それ自身の謂であつて、其の意識の狀態、即ち全然階級的意識の存在せぬものとか、其のやゝ發達せるものとか、小ブルジョア的であるとか、或ひは單に闘爭意識のみ強烈であつて理論に欠けてゐるとか、斯樣な被教育者の狀態を無視して爲される教育は、必ず効果少きを思はねばならぬ。とは言へ、個人々々について教育する事も不可能であるから、それは各支部の狀態とか、集會した農民の一般的狀態によるの外はなく、特に爭議に依つてき

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

たへられた農民とか、その經驗なきものとかの如き大體は判る事であるから、それに依る事は容易である。又講習會等の如きには選拔されたるものを相手とする事であるから、それも據所を得る事はたやすい事である。兎に角、相手の如何にかゝはらず、無暗とむづかしい議論を吹き込まんとする如きは無益な事で、我々は先づ相手の程度に應ずるの用意がなければならぬ、

時と稱するのは、大きく言へば其の時代の空氣、小さくは各地農民の其の時の事情である。

現在の如き資本攻勢の時、組合の整理統一を要する時、組合の攻撃に便利な條件の存する時とは、教育内容に多少の差異なきを得ぬ。

又政黨問題の重要なる時とか或る種の法則を撤廢若しくは發布せしむる運動の繼續中とか、斯樣な時の背景を入れる事は有利なる事である。

其他組合若しくは支部に於て爭議が行なはれてゐるとか、爭議の直後であるとか、其の爭議にしても勝利か敗北か又調停中であるとか調停の後であるとか、或ひは平時の何事もない組合休息時にあるとか、斯樣な事情に應じてそれ〲教育内容が異り、其の時々に適應した教育が行はれねばならぬ。

三

に、考慮に入れらるべき條件としては、教育すべき事項を農民の日常鬪爭と密接に結合せしむる事である。この事は農民教育のみに限らず無産階級運動の如何なる部面の教育に於ても必要な事であると共に、それ程普遍的な重要條件である。農民は殊に自己の利害問題について敏感である。長い間の物質的窮乏生活は彼らに一厘一錢の事についても自己の利害を考へる樣習慣づけられてゐるのだ。であるから、これら利害の問題を通じて理論を教へ、これら利害鬪爭の間に於て其の行動を通じて彼らの必要とする知識を與へるならば教育の効果を大ならしむる事は火を見るよりも明らかである。

其他、農民教育の衝に當らんとする人に取つて最も注意すべき事は總て平易なる語句を使用する事、農民の日常生活、其の地方の事情、或ひは方言を利用して理論を説明する事を要する。農民はいたずらに高遠なる理論めいた説明の仕方や難解な語句を歡迎する程、自己の生活と離れた頭惱の持主でない。彼らに取つては必要卽智識である。卽ち農民の持つ意

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

識の中から我らの敎へんとするものを引き出してこれを理論化して彼らに返却する。これこそ農民敎育に志す者の最も必すべき事であらう。

四

扨て、以上の如き注意の下に我らは如何なる內容を持つ、如何なる進行形態を有する敎育を爲すべきか。

一、先づ農民の意識の奥深く喰ひ込んでゐる封建的、小ブルジョア的心理を掃蕩する事が必要である。これこそは根本問題であつて、農民自身の生活事情が封建的であり、小ブル的である結果彼等の持つ、そうした意識は中々無くなるものではない。如何に猛烈な爭議を經驗しても、長い組合運動の經驗を持つても、此の意識にして根底に横はらんか、何の役にも立たぬ唯の農民なのである。

二、農民の利害關係を通じて、地主と小作、農民と資本主義との對立關係を知らしめる。

これ階級意識へ進展する第一步である。兩階級が利害相容れざるものである事と、資本主義の改造なくして農村に光りなき事を徹底する迄敎へ込む事に依つて、農民は戰の必要を知るであらう。

三、右に依り鬪爭心の喚起、組合の必要を知らしむ。

四、都市勞働者との實際上の利害共通點を指示し、之れに依り農民の意識を近代プロレタリア化する。玆に至ればプロレタリア敎育の中學程度である。農民は封建的であり、小ブル的である、其處へつけ込む地主の御用學者共は都市と農村の對立を强調し、農民をして近代的なプロレタリア意識に目覺める事を阻止せんとする。そしてそれに迎合する農村運動者や、御用運動家が農民を僞瞞せんとする。だが我々はあく迄都市勞働者との共力、都市勞働者を中心とするプロレタリア軍の編成の必要を强調せねばならぬ。

五、以上に依り引出された階級意識を理論化し、確信附ける××的理論なくして××的行動はあり得ない。農民組合運動の初期の鬪士達は、兎角理論輕視、否むしろ理論排斥の傾向さへ見えた。が幸ひに今はこれらの人も理論の必要を悟る樣になつた。理論を敎へる事は獨立した理論として組織的に敎へると共に、日常絕えず、實際問題と關聯せしめて、平易にくだいて敎へる必要がある。理論は確信を與へ運動を盤石の上に置くものである。而して我らの理論として用ふべきものはマルクス主義以外には何者もあり得ない

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

事を確信するものである。

六、右に依り闘争意識の強靱化、新社會の必然性に及ぶ。

七、闘争方法の理論、建設事業の理論を與へ、最も効果多き運動に進出せしむる。

建設事業は未來社會の模型である。輕視するを許さぬ。此の場合我らは大衆、中農、小農の詳細なる研究を要する。機械利用の必要と、その實行性が資本主義社會に於て不可能なる事を力說せよ。又消費組合運動の如き、金融制度の如き實行の上に種々の難關のあるものも教育に依つて多少其の難關を除き得るであらう。

闘争方法の理論は政治運動と共に進行する。改良主義の排撃、辯證法的進行、茲迄來れば一般農民に徹底さすことは余程困難であるが、併しゆるがせにする事は出來まい。

八、尙組合教育部としては教育補導者の技術、組織者の技術の如きも教へねばなるまいが、之れは農民教育の範圍を脫して來るやと思ふから省略する。

最後にかくの如き內容を持つ教育の最後目標如何は言ふだけ野暮である。

我々は社會××の目的を持つ、××××社會建設の目的を持つ者なのだ。その方面へ、その運動に全目的に活動する人間を、又新社會の基礎たる民衆を用意する事こそ最後の目標である事に異存のあらう筈はない。

以上は實に平凡にして取るにたらぬものであると思ふが、自分が過去五ヶ年の運動經驗を基礎としての農民教育に對する意見である。何等の新味奇抜さのない所に本當のものが含まれてゐるのではなからうかと思ひ、敢へて執筆したものである、尙右の內容に沿ふ教材についても多少研究してゐるがそは他日の事として擱筆する。（十五年八月五日）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

俸給生活者組合運動の現狀

樋口弘

一

我國に於ける俸給生活者の組合運動は大正七八年頃から既に存在してゐた。當時東京を中心としたサラリーマン・ユニオン、教員組合啓明會等の運動は可成り目覺しいものであつた。けれどもそれは總て起つた資本の攻勢と、當時の俸給生活者の階級的自覺の未熟の爲に無慘にも、大正九、十年頃になると滅んでしまうか、全然形を變へた物になつて終つた。其後數年間無產階級意識に、基いた俸給生活者の組合運動は全然存在しなかつた。けれどもこの數年間に於ける俸給生活者の無產階級への沒落と、經濟的困窮と、從つて其處から芽生える階級意識とは充分に俸給生活者の組合運動を發展させる條件を作つていつた。

既に大正十三年六月に生れた政治研究會には俸給生活者の前衛分子が多數參加してゐた事を見ても判る。又部分的ではあつたが、俸給生活者又はこれに類似するものの爭議或は紛議等も年に增加して來た。(例へば日本電氣の爭議の如き)斯くして俸給生活者の組合運動は全無產階級運動の陣營の擴大、勞動運動、農民運動、靑年運動、水平運動、學生運動等の發達と伴つて徐々であるが、最近に至つて著しく發展した

先づ十四年六月には神戶地方に於ける俸給生活者の自覺分子と勞働組合員中の俸給生活者が相寄つて神戶サラリーマンユニオンが組織された。(神戶の勞働組合はその以前から俸給生活者の組織には盡力して總同盟の年次大會には度々「書記店員組合認要の件」を提出した。)神戶サラリーマン・ユニオンの成立は明確なる無產階級意識の下に集つた俸給生活者最初の結合として特に歷史的に意義深きものである。神戶の運動を先驅として十四年後半期から、全國的にも俸給生活者の組合が起つた。卽ち大阪には以前から大阪商業使用人組合新

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

生會と稱する團體が存在してゐた。これは大阪には殊に發達してゐた商店の徒弟を以て作られた組合であつたが、これが軈て十四年十月の大會には大阪非筋肉勞働組合と稱する近代的俸給生活者の組合に進展した。又運動は軈て關東にも波及した。從來からも東京にサラリーマン・ユニオンを作る事は度々企畫されたが、其度に崩れてゐたが十四年頃から根强い下相談が續けられて漸く十四年の十一月二十九日には關東無產俸給者組合が組織された。それに引續き更に運動は北海道の極地にも進展して本年二月には札幌に札幌サラリーマン・ユニオンが成立し、又近く橫濱地方を中心に橫濱サラリーマン・ユニオンが組織される形勢にある。

更に特異的な組合としては、京都のキネマ撮影所所員を以つて組織する京都キネマ從業員組合がある。(之は現在は京都のキネマ支部と稱する）其他全般的に見ても各地の勞働組合の中にも俸給生活者の參加が著しく目立つて來る樣になつた

二

斯うして大正十四年の後半期から全國的に俸給生活者の組合運動が發展するにつれて、これ等を結びつける機關の存在が、必要となつた。此の要求の下に十一月には全國にあるこれらの俸給生活者組合とこれに類似した組合を以つて、全國俸給生活者組合協議會が作られて本部を東京に置いた。全國協議會には關東無產俸給者組合、神戶サラリーマン・ユニオン、神戶一般勞働組合、大阪非筋肉勞働組合、大阪一般勞働者組合、京都キネマ從業員組合、札幌サラリーマン・ユニオンの七團體が、參加してゐた。全國協議會は加盟組合の連絡と一般俸給生活者の生活狀態組合運動の調査に努力した。その內に本年度に入るにつれて此の全國協議會を一步進めた强固な中央機關を有する眞實の俸給生活者組合の總聯合が必要視される樣になつた。(一)資本の攻勢に對抗し、(二)俸給生活者全體の雇傭條件の低下に對抗し、(三)廣大なる未組織俸給生活者の大群を組織し、(四)勞働農民黨を支持し、(五)全國勞農組合總聯合の運動（全國組合會議）の運動に努力し(六)俸給生活者全體の共通意志表示の機關を持つ爲にも總聯合の運動の生長は必然であつた。此の要求の下に五月二日に開かれた全國協議會の定期協議員會は俸給生活者組合の全國的總聯合である日本俸給生活者組合聯盟を創立せしめた。日本俸給生活者組合聯盟の創立は、これは我が國に於ける俸給生活者運動の發達の一の基石である許りで無く、實に又こ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

れは全無產階級運動の陣營に一つの新らしい要素を加へたものと云つてよからう。聯盟はその創立協議會に於いて、綱領宣言、規約を發表した。綱領は今後の我が俸給生活者組合運動の目標を指し示す物である。

日本俸給生活者組合聯盟綱領

一、近代社會の發達に伴ひ俸給生活者の勤勞は雇傭關係によつて支配せられるところの純然たる雇傭勞働の一形態たる性質を有するに至つたものである。故に吾等は斯の如き明白なる意識の上に立ち、自主的努力によつて雇傭條件を維持改善し生活の安定と向上を計り合理公正なる社會生活を實現せんことを期す。

二、因襲的心理と屈從的態度と小ブルジョア的個人主義と利己主義とは俸給生活者の雇傭條件を低下せしめ、その生活狀態を墮落せしめるものである。故に吾等は是等の弊風を一掃し協同の努力と團體的精神とによつて共通の利害を擁護し共同の目的を達せんことを期す。

三、現在社會の中には俸給生活者と同一の社會階級に屬し、若くば俸給生活者と共通の利害關係を有する多くの要素がある故に俸給生活者の組合は狹隘なる職業的偏見と空虛なる自負心とに捉はれず、廣く是等の要素と提携協力して共通の利害を促進し、共同の目標に向つて努力せん事を期す。

現在の所聯盟の加盟組合は關東俸給生活者組合（第二回大會に於いて關東無產俸給者組合は關東俸給生活者組合と改稱した）と神戸サラーリマン・ユニオン、大阪非筋肉勞働組合、京都合同キネマ支部は純粹の俸給生活者組合で無く他の聯合體に這入つてゐるを以つて參加を保留された。）

三

俸給生活者は筋肉勞働者と同じく近代資本主義の發展から生れた近代無產階級であつてその勞働に於ける役割は筋肉勞働者が資本の搾取の本線である生產行程に雇傭せられるに反して、俸給生活者はしば〳〵それ以外の行程に從事してゐる事の相違である。職場に於ける勞働の役割と場面は從來から俸給生活者の濟經的鬪爭への進出を非常に妨げてゐた。併しこうした困難にも打勝つて俸給生活者が勇敢に勞働者の勞働爭議、小作人の小作爭議と相並んで鬪爭を行ふ傾向が見えて來た。シンガーミシンの爭議、改造社の爭議、更に最近社會の耳目を集めた八千代生命保險の爭議なぞは立派に、これを表書してゐる。從來俸給生派者はしば〳〵勞働爭議の場合に於いて卑劣なる裏切の役割を擔つて來た。けれども、斯うした傾向も俸給生活者それ自身の團結と自覺と相俟つて、總ては總ゆる場合に勞働者のストライキに於ける協同動作を爲し

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

得られる事も想像される。この意味から我等の日本俸給生活者組合聯盟は從つてその爲には無產階級運動の經濟戰線の統一、全國勞農組合總聯合の運動には總ゆる努力と協力を拂ふものである。六月中旬大阪勞働組合會議の提唱によつて、起された全國勞働組合會議の運動に對しては、全力を擧げて支持した。不幸全國組合會議の運動は一時中絕したが、勞働者農民との階級的共同戰線を信ずる俸給生活者組合聯盟は今後とも全國總聯合の運動に努力を拂ふであらう。現在に於いても聯盟の加盟組合は夫々各地に於ける勞働組合會議には參加してゐる。又我等は全國的單一無產政黨であり、總ゆる無產階級の持つ唯一の政治鬪爭機關である勞働農民黨に對して如何なる立場に立つものであらうか。云ふ迄も無く勞働農民黨は勞働者と農民の共同戰線黨であると同時に又總ゆるプロレタリアと半プロレタリア分子との共同戰線黨でもある。最近一部に於いて「勤勞階級」を目指し、――その勤勞階級には俸給生活者及これに類似した分子を對象としてゐるらしい――これを中心とする小ブルジョア的新政黨組織の相談が企てられてゐるが、我等は之と反對の見解に立つものである。卽ち我が日本俸給生活者組合聯盟は我等の黨である勞働農民黨を支持するものであつて、現に聯盟の創立協議會では「勞働農民黨支持の件」が滿場一致を以つて可決せられた。その運動の具體的な進行としては六月の神戶に於ける勞農黨神戶支部の設立に於ては聯盟の加盟組合である神戶サラリーマン・ユニオンが準備團體として設立に努力した。又東京に於ける勞農黨荏原地方支部、城西支部組織の運動に於いても關東俸給生活者組合は準備團體としてこれの設立に努力した。其他の各地に於ける勞農黨支部設立の運動に對しても俸給生活者組合は極力努力する筈である。俸給生活者の組合運動は日も淺く、その運動にも特筆大書すべき物も未だない。併しこの近代無產階級としての俸給生活者及手工業者、小企業家小商人等の所謂中間的社會層の大群を資本攻勢の一機關としてファッシズムの彼方に追ひやるか、又これを勞働者、農民と同じく無產階級の戰線に動員するかは、全無產階級のもつ大きな關心事であらねばならない。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

海上勞働運動の急務

吉見梅郎

一

日本の資本主義自身が强烈な沒落行程に達し、吾々無產海員の地位は非常に低下してゐる。從前と比較する時、其の生活狀態は著しく劣惡となり、その心理は急進となり、各船に資本家船主に對抗する反逆の聲は高まつた來た。

吾々はこの原因を充分に硏究する必要がある。

日本の資本主義は沒落の階段に達したことは種々の事情に依つて證明される。

『資本攻勢』時代となり、失業者の續出、賃銀切下げ、勞働時間の延長、一般大衆の生活は劣惡になり、小作爭議は愈々組織的に益々激烈となり、勞働爭議は深刻化し大衆の支配階級に對する反抗は日常鬪爭の上にも現れて來た。加ふるに無產階級解放運動に對する暴壓の法律の續出等々である。

沒落期にある資本家の内でも海運船舶資本家は最も甚だしい。それは戰爭當時俄か造りの泥船で無產海員を犧牲にして一躍成金となり、王者の如き誇りも、歐州大戰亂後の世界を通じての恐怖時代となつた。

この世界的大恐怖は、一大勢力を以て日本をも襲ふた。無產海員を犧牲にしてその上に構成してゐる、日本船舶資本家は忽ち經營困難を口に船舶を繫船したのである。それにより吾々無產海員の貴重なる犧牲は、失業と飢と言ふ報酬を得た。數萬人に余る失業海員は生きんがため、自から賃銀の値下に甘じたのであつた。

斯の如くして今日の如き吾々無產海員の地位と生活狀態は比類なきまで下落したのである。大多數の海員は一家を持つことすら出來ず船底に吟呻してゐる。要するに、無產海員は戰爭當時資本家船主の貪慾なる利益の犧牲となつて大切なる生命まで搾られ海洋の藻屑となり、一朝不景氣になると其の

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

地位は奴隷の境遇にまで蹴落されるのである。

　この貪慾なる資本家船主の攻勢に依る生活の下落に對し、無產海員は如何なる活動をし如何なる準備を有つてゐるか？

　言換れば現下の日本海員の組織狀態と階級的自覺狀態は、今日の劣惡なる海員の地位を改善し、進んで資本家船主の奴隷的鐵鎖から解放される用意があるであらうか？

二

　吾々は今組織されてゐる組合の思想的內容を檢閱しなければならぬ。

日本海員組合綱領

本組合ハ現ニ人口過多ト人種排斥ノ難關ニ在ル我國情ト海運ノ現狀ニ鑑ミ海員ノ使命ト等位トヲ自覺スルト共ニ政府當局及船主ノ諒解ヲ求メテ

第一ニハ我海員共同ノ福利擁護增進ノタメ

第二ニハ我同胞ノ活路確保乃至開拓ノタメ

第三ニハ帝國海運ノ基礎確立乃至擴張ノタメ至誠一貫主義ノ下ニ協力一致以テ我海員ノ地位ヲ向上シ生活ヲ安定ナラシメンコトヲ期ス

本組合ハ(1)組合員各自ノ品性ヲ向上シメ(2)剛健的精神ヲ助長セシメ(3)職業ニ對スル自尊心及責任觀念ヲ涵養シ(4)技術ヲ假錬シ(5)船內秩序ヲ重ンジ健康ヲ保持シ勞働能率ヲ增進セシメ苟モ輕擧妄動ヲ愼ミ以テ海員トシテノ內容充實ヲ期ス

本組合ハ權威アル團體的節制ノ下ニ組合員ノ結束ヲ鞏固ニシ政府當局及船主トノ聯絡ヲ保チ海員ニ關スル法律及勞働條件ノ改善竝ニ雇傭契約履行ノ監視其組合員共同ノ福利ヲ擁護增進シ其地位及生活ノ向上乃至安定ヲ期スルニ必要ナル事項ノ研究、主張、接衝爭議仲裁ノ局ニ當リ毫モ遺憾ナカラシメンコトヲ期ス

本組合ハ『ゼノア』ニ開催セラレタル國際海員會議ニ於テ採擇セラレタル協約案ニ基キ完全ナル無料職業紹介所ノ成立ヲ期ス本組合ハ組合員ノ負傷、疾病、失業、養老、死亡ニ關スル互助共濟及海員寄宿舍、病院等ノ施設ノ實行ヲ期ス。

本組合ハ組合事業ノ經過及方針竝ニ海員ニ關スル政府又ハ社會ニ出現シタル事項精神上ノ修養其他有益ナル情報機關トシテ雜誌又ハ新聞ノ發行ヲ期ス、

　斯の如き日本海員組合綱領を見るとき、勞働組合の最も大切な戰鬪的方面の精神を全然無視してゐるとがハツキリと解る。

　例へば綱領中の前文とも稱すべき『本組合は現に人口過多と人種排斥の難關に在る我國情と海運の現狀に鑑み海員の使命と地位とを自覺すると共に政府當局及船主の諒解を求めて』とか行動綱領とも言ふべき第二には「我が同胞の活路確保及至開拓のため』とかは純然たる、帝國主義的軍國精神を

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

代表する感がある。第三には「帝國海運の基礎確立乃至擴張のため至誠一貫主義の下に協力一致を以て我海員の地位を向上し」云々と、そうして、又「本組合は、權威ある團體的節制の下に組合員の結束を鞏固にし、政府當局及船主との聯絡を保ち（中略）生活の向上及至安定を期るに必要なる事項の研究、主張、接衝、爭議仲裁の局に當り、毫も遺憾なからしめんことを期す」云々といふに至つては全く、資本家擁護機關としか思れない。組合自身毫も鬪爭的意志を有してゐない。即ち爭議仲裁が組合の行動の感かある。次に、

日本司厨同盟綱領

一、我等は相愛扶助精神に基き徳性の涵養、知能の啓發に努む、

一、我等は無組織の海上及陸上司厨勞働者に組織を促すと共に全國的勞働總聯合の達成に最善の努力を期す、

一、我等は勞働大衆としての自覺の下に最も有效なる手段に依り無產階級の徹底的解放によつて共存共榮の理想的社會の實現を期す、

綱領を見ると多少社會的自由思想の片鱗を見ることが出來る。

其の他海洋統一協會海員協會等は、何等特別の基調思想と見るべきものはない。要するに日本組織海員の思想的內容は遺憾ながら實に貧弱である。

海員は、あらゆる運動の先驅をなすべき精神的要素たる思想運動の歷史を持つてゐない。これは實に不幸なことである資本主義教育より來た、奴隷的思想は多年海員から拔け切れず、組織されたる海員を一貫した自己の運動の中核をなす思想に就て確信を有たない。

今日司厨同盟を除いた、實際に組織海員全體が把持してゐる思想は、勞働組合主義である。

即ち勞働條件の改善、賃銀の値上等すべて狹義の經濟的問題を目的とし、職業的利益に重きを置いて、全般的利益を輕視してゐる。

その結果職業的に相互が孤立して、小さな職業上の問題を重視し、一般階級的利益を放棄する。亦階級的政治行動をも否認して、その妨害をも試みるのである。

三

資本の攻勢は近時愈々鋭くなつた。この時に於て日本海員が資本主義思想の一部である陳腐な勞働組合主義を盲信して狹小なる職業的經濟鬪爭の枠內に立籠り、全般的な階級鬪爭を忘れて、階級協調を續けることは、無產海員を自から繊領

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

を持つて自らの足を繋ぎ、永久に資本家船主の奴隷として奉仕することを意味する。

こゝに於て、日本海員をして、資本家船主の搾取から、日常利益を獲得しつゝ、勞働官僚の支配から脱し、進んで無產海員を資本家船主の鐵鎖から救ひだすべき、新なる戰鬪的勞働運動の思想的內容は、不公正なる社會を打破して、合理公正なる社會を建設するにあらざれば、勞働階級は斷じて解放されないといふ、確固たる事實の上にその基礎を置かなければならない。

斯の如き信念を基礎として、全海上運輸交通關係の勞働者があらゆる偏見と感情を捨て、產業的に大同團結をなすと同時に、海員の日常利益を勇敢に要求して資本家船主と鬪爭を開始することにある。決してその鬪爭を一箇の職業的範圍に止めず、產業的團結の全力を擧げて、全產業に對する鬪爭から、進んで政治鬪爭たらしめなば、歷史的必然の使命である勞働階級の勝利を得ることが出來るのである。

斯の如き戰鬪的運動を進ませることによつてのみ、無產海員は始めて、資本家船主の鐵鎖から解放されるのである。

四

吾々無產海員は、かく堅く信じて、今日の資本主義狀態に逆行する階級協調的態度を取り、官僚的閥を以て組合大衆の發展を阻害する事實を知つたら、これを一般大衆に暴露し、無產海員の地位の下落と資本家船主の攻勢に對して鬪爭を續けなければならぬ。それと同時に、廣く海員の日常利益の上に立脚する教育運動に吾々は目標を置かなければならぬ。

從來の海上勞働運動は、職業的に別れに海員のみを以て組織されてゐた。從つて其の運動も職業的のもののみで、それが發展を阻害する重大なる原因であつた。かゝる弊風を一掃して海員は勿論のこと、有るとあらゆる海上勞働者を抱擁すると共に、海員の無產階級運動に同情と援助を有する海陸を問ざる、一切の要素を團結せしめなければならぬ。

海員の運動に於て困難であるのは、完全なる機關の組立である。何んとなれば、海員の住居する仕事場は常に、海洋を異動してゐるからである。

組織運動に於て、機關の構成が如何に重要であるかは海員運動に於て特に痛感する。一例を擧ぐれば、日本海員組合の運動に、極端な獨裁的傾向より生ずる種々の弊害が起るのは、日本海員組合の機關が組合大衆の意志を組合に反映し、表現

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

せしむるに足りる程完全でないことを物語つてゐる。

吾々は新らしい機關の構成に當つて其の缺陷を補ひ充分に活動をなし得る設備が必要である。

それは船內自治委員會である。海員にとつては、船內は仕事場であり、住宅である、そして資本家船主に對抗する唯一の陣地である。故に海員運動の基礎は船內に置かねばならぬ。

船內自治委員會とは、甲板部、機關部、司厨部より選れたる船內委員を以て構成し、一船一名の船內委員長を置いて、甲板部、機關部、司厨部の完全なる統一融和を計り、船內を一箇の自治團體の如くし、各會社別、航路別の協議會を置き、あらゆる港々で連絡をとり、あらゆる經濟上、政治上の問題を協同自治と、階級闘爭的により、解決することである。

かくの如き組織を持ち、戰闘的運動に進んだ時、無產海員は完全に資本の鐵鎖から解放されるであらう。

京濱勞働組合協議會の成立

東京及横濱を除き、京濱間の勞動組合の參加によつて京濱勞働組合協議會が結成された。總同盟所屬組合を除く外、同地方の組合は全部それに參加してゐる。產業別合同、地域的協同は、全國的總聯合の基礎條件であるが、京濱間の諸組合は、これを自覺しその必要を痛感して、行がかり、組合利己心等を棄て、地域的協同たる京濱勞働組合協議會を成立させた。協議會は、爭議其他の階級的共通事項に限り議員として取扱ふ大衆的共同戰線體である。協議會は原則として京濱間の勞働組合を以て組織單位とするが、工場有志十名以上あるときは協議委員會の承認の上之に參加することを得せしめたる點は注目すべき點である。

綱領。一、勞働組合の全國的總聯合の促進、二、京濱間に散在する各組合の一致團結による共同戰線の統一。三、京濱間の凡ゆる勞働者の覺醒を促がし、組織的訓練の徹底を期すること。等。

參加組合。洲田勞友會五〇〇名、芝浦勞働組合鶴見支部七〇〇名、川崎勞働組合（總聯合所屬）二〇〇名、京濱勞働技友會（同）七〇〇名、金屬勞働組合川崎鶴見支部（評議會所屬）六〇〇名、自治會京濱支部五〇〇名、東京合同勞働組合川崎支部（評議會所屬）五〇名　（會費完約者による計算）

（H、K生）

勞農小説

特種な共産黨

アメリカ人は、なんでもかでも、世界第一のアメリカを以て誇りとしてゐるそうであるが、それにまけない位でもないか知らないが、日本人はなんでもかでも、日本「特殊」を以つて、世界に誇らんとして居るやうである。曰く、『東洋の君子國』。曰く、『世界無比の國體』。曰く、何々さ。

　ところが、この頃ではこの『特殊』が、社會問題、勞働問題の方面にまで持ち出されるやうになつて來た。曰く、『日本は特殊國として、一般勞働時間は九時間半』。曰く。『日本は特殊國として婦人の深夜業禁止の猶豫』。曰く、何々さ

　ところが、まだこれだけでも滿足出來ないとみへて、今度はこれこそはほんさの、日本『特殊』の世界無比の共産黨が出來上つたのである。それは賀川豐彦氏に提案によつて、勞働農民黨中央委員會——全日本無産大衆の要望によつて生れた單一無産政黨、勞農黨第三回中央委員會によつて烙印を捺されたのだから間違ひではない。卽ち

一、無産階級の獨裁專政を主張し

二、言論の自由を暴力によつて拘束し

三、小數の意見を重ぜざる

思想の所持者は共産主義者ださいふのである。

　これを、言葉を換へて言へば第一は、ブルジョアならば獨裁專政でもかもわない。さいうことになりはしないだらうか。次に、第二の言論の自由を暴力をもつて拘束してゐるのはブルジョアジーであるから！　ブルジョアは共産黨さいふこさになる。でこゝでは勞農黨の門戸は、ブルジョアジーには堅く閉されてゐる。あゝ日本『特殊』のブルジョア共産黨！でも彼等には何等の痛痒を感じないであらう。

　だが、こゝまでは未だ大した問題ではない。が、第三の『小數の意見を重ぜざる』ものは一體誰れなのだらう?!　これは、十分に愼重に考究する必要がある。何故ならばやたらに共産主義者呼ばはりをされては迷惑千萬であるから。

　ごこの國でも、所謂左翼は大抵小數である。で、これは日本の『特殊』のものでもないやうで、その所謂左翼（假に小數で敗けた）の勞農黨門戸解放の主張、卽ち『小數の意見』を重ぜずして勞農黨の門戸を閉鎖したものは所謂右翼で、さしより右翼の御大日本勞働組合〇〇は立つ派な共産黨なわけである。

　共産黨日本勞働組合〇〇萬歳！（まさいち）

頭許りの勞農黨

　現在勞農黨は頭許りしかない其頭も決して良くないと見えて、上掲の樣な珍妙な共産主義の定義やら、入黨制限やらで、自分の足を作らうさもしない。尤も頭許りが先に出來るさ、其頭が特權的地位を纉げようさして、足なんかは何うでも好いと云ふかも知れぬ。實際笑ひ事ではない。

　だから吾々は心配氣を出して小學校の敎科書で敎つた通りに頭に、『頭よ、お前は何の爲にあるのか』と聞いて見たい。つまり。諸君（中央委員右翼派の）は、『君等は何故に中央委員となつて居ることが出來るのか』と。頭許りと云つたのは形容であつて諸君は諸君が左樣に虐待して居る、眞實黨の足になり得る無産大衆の名に於て單一政黨を作つて、其上に乘かつて居るのではないか。

　併し愚痴は云ふまい。是も見掛け倒しの頭の奴が考へた特別のプランと云ふものだらう。然し政黨の頭は人間さ違つて取換へられるから便利だ。身體全體の爲に毒になる頭を早速全體の爲になる頭と取換へたいものだ。

（五郎）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

國際青年デーと我國の無産青年運動

……全日本無産青年同盟の創立……

片山　久

一、國際無産青年デーの意義

第十二回の國際無産青年デーは近いた。本年は九月五日である。

毎年九月の第一日曜日を期して全世界到る處の無産青年大衆は、

『戰爭に反對せよ！　軍國主義を打倒せ！』

の中心スローガンのもとに一齊に起ち、大示威運動を或は大宣傳演說會等を行ひ、支配階級に對して國際的な大衆的抗議を斷行し、プロレタリアート青年の國際的團結と協同連帶意識を强烈ならしめるのである。然して國際青年デーは無産青年の國際的友愛と結束の爲に、反軍國主義運動の爲に、階級意識ある全世界のプロレタリア青年の眞に銘記し蹶起すべき意義ある日である。

此の記念すべき日を迎ふにあたつて、我々は先づ國際青年デーの意義を新に識ると共に我國に於ける無産青年運動の陣營を顧みることが我等にとつて最も必要なことであると思ふ。

國際無産青年デーは我國に於ては近々二三年前より僅かに社會主義青年のグループによつて行はれて來たに過ぎないが歐洲に於ては既に十二年の歷史を有してゐる。而も、その歷史を顧る時、我々はそこに世界無産階級の解放運動史上に燦

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

然として輝く所の光輝ある歴史的地位を發見するのである。

一九一四年の八月俄然として歐洲の天地に帝國主義戰爭が勃發した。『戰爭に對する反對！』と『萬國の勞働者團結せよ！』といふインタナショナリズムの代りに、『祖國を防衞せよ！』と『祖國萬歲！』との聲は、墮落せる日和見主義指導者によつてヨーロッパの勞働階級に投げ與へられ、各國の社會黨及勞働組合は斯くして自國の無產階級を裏切り戰爭の支持者となつたのであつた。斯くて、『祖國の爲に！』の叫びは各國勞働階級の中に渦巻き、是迄、幾度か決議され來つた所のインタナショナズムは拋棄され、勞働階級は武器をとつて自國ブルヂョアジーの爲に相互に同志の生命を殺戮しあふに至り、第二インターナショナルは死滅した、而して、墮落せる日和見主義幹部によつて歐洲の無產階級運動は蹂躙され、その指導がブルヂョア代辯者の手に委ねらるゝに至つた結果、政黨、勞働組合は完全にブルヂョアジーの走狗となつて了つたのであつた。

が、此の時であつた。成年無產階級の黨及組合が墮落し、××的指導精神を失ひたるに憤激し、各國の勇敢なる青年勞働者が戰爭の徹底的反對及墮落幹部に反對して敢然として起つたのは！　彼等は凡ゆる壓迫と抗爭して、××的立場を確守し、自國の愛國社會主義に墮せる社會黨を無視して戰爭の反對と無產階級の國際的提携の復活の爲に死力を盡すべきことを宣言するに至つた。

卽ち、一九一五年四月、彼等革命的無產青年の努力は現れて遂にベルン會議となつた。ベルン會議は、獨逸、伊太利、スカンヂナビヤ等の十ケ國の青年團體を代表する十六名によつて構成された。

此の青年のインタナショナル會議に於て、『戰爭反對』『無產青年の國際的團結』が最も熱烈に强調されたことは勿論のことである。かくて、成年無產階級がブルジョアジーを支持して戰爭に熱中しつゝあるの時、反戰爭運動とプロレタリアの國際的結合は獨り純眞なる××的青年によつて烽火があげられたのであつた。

次に、此のベルン會議をして最も意義あらしめたものは、國際無產青年デーの決定であつた。是は和蘭の代議員によつ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

て提議され之が採用さるゝに至つたもので、毎年一回各國の無產青年が一齊に示威運動を行ひ、反軍國主義の爲の宣傳と鬪爭とをなす日である。

第一回の國際青年デーは同年の十月三日、獨逸、瑞典、丁抹、諾威、和蘭、亞米利加等の諸都市に於て盛大に行はれたそれは無產青年の國際的結合の象徵であり戰爭に對する反對の爲の大衆的抗議であつた。

此の日、青年インタナショナル國際局は次の意味の宣言を發して各國の無產青年を勵ました。

「各國のブルヂョアジーは愛國主義宣傳に狂奔しつゝあり、社會黨又之に迎合しつゝある。斯る時我等の任務は重い。無產青年の活動すべき時は今である。――我々は各國に於て反軍國主義と××××の實現の爲の强固なる意志表示をなさねばならぬ。一九一五年十月三日は正に此の日である。巴里たるとベルリンたるとウヰーンたるとローマたるとを問はず無產青年は蹶起しなければならぬ――。」

此の宣言は諸國に於いて効果をあげた。十二萬余の青年大衆は各國に於て「軍國主義と鬪爭せよ！戰爭に反對せよ！社會主義的平和の爲に鬪爭せよ！」の標語のもとに大示威運動を行つた。猛烈な迫害の下に戰爭の最中に、第一回の國際青年デーは敢行され、多大の成功を收めて終つたのであつた。爾來、毎年九月第一日曜日を期して一齊に世界無產青年によつて行はれて來た。そして、その示威運動は、無產青年のプロレタリア兵士としての國際的觀兵式の觀を呈し年々その勢力を增大して來てゐる。

我國に於ても昨年は全日本無產青年同盟創立準備會に加盟せる全國の地方青年團體によつて、演說會、講演會、宣傳週間等が行れ、機關紙は國際青年デー號として一萬部の發行を見るに至つた。

全國的に國際デーが無產青年團體によつて行はるゝに至つたのは、我國に於てはそれが恐く始めてであらう。從つて、これを我國に於ける第一回の國際青年デーとすれば、今年は正に第二回の青年デーを迎へるのである。

全日本無產青年同盟は過日の中央常任執行委員會に於て、機關紙を青年デー號とし、宣傳パムフレット一萬部を發行す

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

ること、又、各支部に「青年デー」を行ふべく指命することゝなつたから、我國に於ける第二回の國際青年デーは、全日本無產青年同盟を中心として全國的に盛大に行はるゝことであらう。

國際無產青年デーの意義は、無產青年が自らの大衆的示威によつて、反軍國主義の爲の鬪爭意志と無產青年の國際的團結と友愛とを表示してブルジョアジーに肉迫すべきプロレタリア青年の國際的記念日たるに存するのである。

二、我國に於ける大衆的無產青年運動の勃興

歐洲の無產青年運動は半世紀以上の歷史を有するが、我國に於ける無產青年運動の歷史は極めて淺く僅か數年の歷史しか持つてゐない。而もそれが眞に大衆的組織を持ち大衆運動としての形態をとるに到つたのは極めて最近のことである。

昨年の五月、都下の戰鬪的勞働組合の青年鬪士の間に、無產青年運動の意義が論議さるゝに至り、遂にそれは大衆的無產青年運動の即時、具體化の必要に迄發展し、組合青年の間に於ける一つの輿論となつた。

無產青年運動の意義は、資本主義社會の下に於いて無產青年が蒙れる特殊の政治的、經濟的及社會的壓迫を排除し、彼等の地位の改善の爲に鬪爭すると同時に彼等をして斯る壓迫の桎梏の下より解放するにあるといふに意見に一致をみた、殊に現在の如く資本主義が帝國主義時代に入り、ブルヂョアジーが反動的攻勢に出で、軍國主義政策の擴張と搾取の激甚化及國際戰爭の迫りつゝある時に於いて、之が犧牲を最も多く受くるものは無產青年であるが故に、無產青年運動の必要は刻下の急務であると强調された。斯くて無產青年運動の意義は討究され、愈々具體化さるゝに至つたのであつた。

即ち同年七月四日には東京合同及關東印刷の兩組合青年の合同討論會が開催され、即時青年運動を起すことに意見の一致を見、兩組合より八名の準備委員が選任されて無產青年運動準備委員會が組織され、同月十五日には都下九勞働團體の青年代表による正式の準備協議會が成立し、無產青年同盟組織の件が可決されたのである。

その後、此の運動は益々進展し、都下組合青年の中に多くの共鳴者を得るに至つた。七月三十日の第五回準備協議會開

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

當時既に三百名の加入者があり、該準備協議會に於ては、水平社青年同盟と提携し、其の機關紙「選民」を改題して「青年大衆」とし、之れを全國青年運動の機關紙として採用すべき決議が行はれ、且つ全國無產青年同盟創立事務所を水平社青年同盟內に設置すべきことが可決さるゝに至つた。

而して八月上旬には大阪に於ても青年同盟準備會が設置さるゝに至り、又、全國水平社青年同盟との提携なり、全國無產青年同盟創立事務所を水平社青年同盟內に設置し、愈關東、關西相呼應して全國的に青年運動の大衆化に努力することゝなつた。

九月六日の國際青年デーには「青年大衆」を創刊し、「青年デー」號として一萬部を印刷し之を全國に頒布した。尙、東京青年同盟準備會では、政研全國委員會にて上京せる青年有志を加へて、國際青年デー記念講演會を開催し、全國的青年運動の發展の上に多くの効果をあげた。

かくして運動は益々進展し、全國各地にも準備會は漸く設置るゝに至つた。十月八日には政研全國大會にて上京せる地方の青年代表を迎へて全國青年運動協議會は開催され、青年同盟の全國的組織――全日本無產青年同盟の設立の件、各地準備會が「青年大衆」を機關紙とすること等を決定し、ゆるやか乍ら、青年運動の全國的統一と大衆化の具體的一步は進められたのであつた。續いて十一月一日には東京青年同盟の創立大會が千四百余名の會員を代表する百六十名の代議員により神田キリスト教會館に於て盛大に擧行された。之れは地方の青年運動者に多大の刺戟を與へ、靜岡、福岡、大坂、神戶等に同盟が設立さるゝに至り、廣島縣、千葉縣、岡山縣、京都府、奈良縣等に準備會の設立を見るに至つた。

十二月十日、第二回大會準備委員會を開催し、各地に發展し來つた地方同盟の全國的統一を期すことゝなつてゐたが、農民勞働黨解散の餘波による、對策運動の多忙、資金の缺乏等の爲め遂に無期延期となつた。然し、斯る中にも地方同盟の運動は益々發展し、南は九州の鹿兒島より北は北海道の小樽に至る三十余の府縣に亘つて全日本無產青年同盟の勢力は擴大し、一九二五年來、僅か半ヶ年の運動によつて、既に全國に一萬余の會員を有する迄に成功したのであつた。是は我

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

等の運動が青年大衆の要求を眞に代表して闘爭した所の指導精神の適確さにもよるが、然し、それ以上に、我國の帝國主義的資本主義が、自らの再建の爲に凡ゆる反動政策、軍國主義政策を實行して攻勢に出で、無產青年の生活は極度に脅かされつゝある客觀的條件にも亦、負ふ所が多いと云はねばならぬ。

三、全日本無產青年同盟の創立

其後、開催の運びに至らなかつた全國協議會は八月一日開催さるゝことゝなり、大阪中央公會堂別室に於て全國各地方同盟或は準備會を代表せる四十余の代表者によつて盛大に擧行された。

此の協議會に於て、全國同盟の規約、綱領、宣言は決定され、全日本無產青年同盟の中央執行委員は選擧された。又、勞農黨支持の件、農村青年と都市青年との協同戰線確立の件等が可決された。而して宮城縣青年同盟代表野下君の緊急動機によつて此の協議會を全日本無產青年同盟創立大會に代へることが滿場一致可決されたのであつた。

全日本無產青年同盟は斯くして創立されたのである。それは我國無產青年大衆によつて久しく要望されたる所のものであつた。又、それは我國無產青年運動史上にまさに一時期を劃するものである。

今、その創立協議會にて採用されたる綱領及要求を拔萃せば左の如くである。

綱　領

一、本同盟は勞農青年大衆の政治的經濟的及び社會的利益の獲得に努力し、その生活の向上を期す。
一、本同盟は勞農青年大衆の全國的組織の完成を期す。
一、本同盟は勞農青年大衆の階級的教育及び訓練の徹底を期す。

政 治 的 要 求

（1）滿十八歲以上の青年男女の選擧權、被選擧權の獲得

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

(2) 滿十八歳以上の青年男女の言論出版集會及び結社に關する制限法令の改廢
(3) 封建的戸主制度の弊害打破
(4) 青少年男女の人身賣買の禁止
(5) 滿十八歳以上の青年男女の自由結婚權の獲得
(6) 軍隊内の兵卒の人格權の確立
(7) 民衆を軍國主義化する一切の政策に對する反對
(8) ××的國際戰爭の反對
(9) 青年團在郷軍人會處女會の自主化
(10) 一年志願兵制の徹底並に一年兵役制の即時實施
(11) 戰死廢兵徴兵によりて起る家族の經濟的窮乏に對する國家の保證

經濟的要求

(1) 滿十四歳未滿の幼年勞働の禁止
(2) 滿十八歳未滿の青年男女勞働者の六時間勞働制の制定
(3) 青年男女勞働者の最低賃銀法の制定
(4) 失業中の生活費の國庫支辨
(5) 農村青年男女の日曜休業の勵行並に都市勞働青年男女の日曜の全休土曜の半休制の確立
(7) 滿二十歳以下の青年男女勞働者の夜業殘業及び有害危險作業の禁止
(9) 徒弟年期制度其他封建的雇傭制度の廢止
(10) 寄宿男女工の人權保護並に強制的寄宿舍制度の廢止

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

（12）勞働組合農民組合等の組織促進
（13）耕作權の確立
（14）農業災害より蒙る耕作者の窮乏に對する國家の保證

社 會 的 要 求

（1）授業料の撤廢並に教育教具其他教育必要品の無料供給
（2）教育期間中に於け國家の生活保證
（3）補習教育機關の增設並に之に對する青年同盟の管理權の確立
（4）農村及び都市に於ける公設圖書館の增設並に其の無料解放
（6）凡ゆる公開集會に對する寺院、學校等の無料解放
（8）社會奉仕の名による强制作業に對する青年男女の使用の反對
（10）農村青年の公設娛樂機關の設置並に之が青年同盟の管理權の確立
（11）資本家負擔による工場内に教育的施設（圖書室娛樂室職業教育機關等）並に青年同盟の之が管理權の確立
（12）青年女子の教育及び職業に關する一切の制限の廢止
（14）青年男女の體育機關の公設並に青年同盟の管理權の確立

顧れば、我國過去の無產青年運動は何れも全國的に大衆化することに成功し得なかつた。過去の無產青年運動の缺陷はそれが少數社會主義青年の結合である所の思想運動であつて、決して青年大衆の政治的經濟的要求の爲の生きた鬪爭ではなかつたことであり、それが思想的一致を求めて集れる所の地方的、小グループ的團體であつたことである。然して彼等舊指導者達には、無產青年運動が、特殊の鬪爭分野を有することゝ、その特殊の分野に於ける、日常鬪爭の遂行によりてのみ、よく大衆を獲得し得るものなることが明確に認識されてゐなかつた。從つて彼等は無產青年運動の任務を單なる敎

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

化的任務に局限する觀念上の誤謬に陷つてゐた。彼等は青年大衆の生活向上の爲の生きたる鬪爭者ではなく、思想の一致と宣傳とを目標として集れる小兒病的先驅者であつた。彼等は熱烈に運動したが、遂に大衆の支持を得ることを得ず、自らの行詰りの爲に又、官憲の壓迫の爲にその運動は倒れたのであつた。が、然し、彼等の犧牲は決して無意義ではなかつた。何故なら全日本無產青年同盟の運動を中心とせる新無產青年運動は過去の青年運動の嚴正なる批判と反省との上に、その新らしき指導精神を確立するに至つたからである。

全日本無產青年同盟は今や、東京支部の二千五百名、大阪支部の千名を始めとして、靜岡、神戸、福岡、三重、函館等十五の既成支部を有し、支部準備會二十二を加ふれば全國三十七の府縣に其の勢力を伸張し、一萬六千五百名の會員を有する大衆團體となるに至つた。而して其の大衆獲得運動は着々として進められつゝある。

他の青年團體、日本農民組合青年部等とは連絡委員會を設置して協同動作をとることになつてゐる。

日本農民組合青年部は獨立せる組織を持つ青年團體ではないが、農村青年を多く結集せるものとしては、我國最大のものであらう。此の青年全部は、本年三月九日全國青年部創立大會を開催し、他の無產青年團體と連絡委員會を設置して進むことを決議した。我等はこの決議が速かに實現されむことを期待すると共に、それが爲に凡ゆる努力を拂はむとするものである。その實現も近きにあることを信ずるものである。

以上、極めて粗雜ではあるが大體に於いて國際青年デーの意義と、我國の青年運動に就いて述べ終へたと思ふ。我國に於ける第二回の國際青年デーの盛大ならむことを期待しつゝ擱筆することゝする。

未來は青年のものである。國際無產青年デー萬歲!

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

公益事業と公益事業勞働者

原　叔　人

一、はしがき

第五十一議會を通過し、七月一日より實施せらるるに至つた勞働爭議調停法は、種々なる點に於て、法律家及び實際運動家の批難するところとなつてゐるのであるが、就中その主なるものは、(一)所謂公益事業に從事する勞働者の爭議に對して強制調停其他種々の干渉を認めたること、及び(二)治安警察法第十七條の燒直しとも言ふべき條項を同法第十九條に設けたること、の二點にあるもののようである。私の今考察せんとする問題は、寧ろ法律的方面の濃厚なる調停法第十九條の問題ではなくて、前者の點卽ち調停法の特殊扱ひする所謂公益事業に就てである。そして又それは調停法そのものの法律的考察ではなくて、只、調停法の發布を轉機としてその勞働者が我が勞働運動上特別に不利なる立場に立つことを餘儀なくせしめらるるところの、公益事業それ自身に關する一般的考察である。從つて、問題の中心は寧ろ經濟學的であり而して只それのみである。蓋しこの機會に於て——卽ち從來の勞働運動上兎角不利な立場に置かれ來つた公益事業勞働者が更に今回施行せらた爭議調停法に於て法律的にも亦然るべき運命に置かるるに至つたこの機會に於て、一般に考へられてゐる公益事業なる概念に就て、我等の立場よりする明確なる判斷を與へておくことは、まさに必要だと思ふからである。

二、勞働爭議調停法とブルジオアの所謂公益事業

公益事業又公共企業といふことは、勿論古くから言はれて來た所であるが、それが勞働問題上特殊な地位に上せられ、

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

法律的にも明瞭な意義を與へられたのは、今回の勞働爭議調停法施行の結果である。卽ち同法第一條に依れば、公益事業以外の一般事業に於て發生したる勞働爭議は爭議當事者双方の請求がなければ行政官廳は調停委員會を開設することは出來ないのであるが、之に反して、公益事業に於て勞働爭議發生したる場合には、行政官廳は(一)當事者一方の請求があつただけでも、(二)又行政官廳が必要ありと認めたるときは當事者の請求なくとも、卽ち強制的にも、調停委員會を開設するを得る旨を明記して、明かに產業を二種に分つてゐるのである。

そこで、公益事業といふのは一體如何なる種類の事業を指すのであるかと云ふに、同法第一條は之を左の如く列擧してゐる。

一、蒸氣、電氣其他ノ動力ヲ使用スル鐵道軌道又ハ船舶ニ依リ公衆ノ需要ニ應スル運輸事業
二、公衆ノ用ニ供スル郵便電信又ハ電話ノ事業
三、公衆ノ需要ニ應スル水道電氣又ハ瓦斯供給ノ事業
四、第一號乃至第三號ノ事業ニ電氣ヲ供給スル事業ニシテ其ノ休止カ第一號乃至第三號ノ事業ノ進行ヲ著シク阻害スルモノ
五、其他公衆ノ日常生活ニ直接關係アル事業ニシテ勅令ヲ以テ定ムルモノ

(第六號には、陸軍又は海軍の直營に係る兵器艦船の製造修理の事業にして勅令を以て定むるものと言ふのがあるが、之は他の必要——國防——から此處に揭げられたのであつて、所謂公益事業そのものではない。)

右に依れば、公益事業といふのは、大體汽車電車汽船等の交通運輸業、郵便電信電話等の通信業、並に水道電氣瓦斯事業を言ふことがわかる。

(法律家の法文上の解釋に依れば、第一號には乘合自動車及び沖仲仕は含まれないこととなるが、交通運輸產業に屬するものなることは明瞭であり、從つて所謂公益事業たること勿論であるから聞く所に依ると第五號の其他云々といふ漠然たる部類にこの二つが指定されるだらうといふことである——貴族院特別委員會に於ける長岡社會局長官の答辯參照)

かくて、公益事業に從事する勞働者も罷業權を持つことは明かであるが、強制調停の規定に依つてその罷業は特に頗る不利とされてゐるのである。

然らば、ブルジョア若しくはブルジョア的政府に依つて、かくも特殊扱ひされたる公益事業とは抑々如何なるものなの

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

であらうか。抑々又如何なる理由からしてかかる事業に從事する勞働者のみを公益事業なる認定の下にその爭議を特別に壓迫するのであるか。我々にとつては尠く共それは疑問の一つであり、この際どうしても考察しなければならぬ問題である。

三、我國に於ける公益事業及び公益事業勞働者の現勢

問題の考察に入るに先立ち、一體我國に於ける所謂公益事業なるものの現狀は如何と云ふに、郵便電信電話の所謂通信產業が完全なる國家的獨占の下に營まれてゐるのを第一に、運輸產業に於ては國有鐵道があり、電氣軌道には市營にかかるもの多く、其他水道事業の如きは殆ど市町村營になるものであつて、卽ち所謂官公營が頗る多いのを特色とするのであるが、左に揭ぐるものは右の官公營を含まない私營公益事業である。(帝國統計年鑑)

私營公益事業　大正十二年末現在

事業別		會社數	拂込資本金又ハ出資額（千圓）	會社一ニ付拂込資本金又ハ出資額（千圓）
電氣事業	株式	三一三	一、二二四、三三二	二、二二八
	合資及合名	九	一、三八二	一二五
瓦斯事業	株式	六二	八九、二六四	一、四六四
	合資及合名	一	三〇	三〇
水道事業	株式	一五	五、〇四六	一、〇二五
	合資及合名	一	一七	一七
小計（特別工業）	株式	三九〇	一、三一八、六四二	二、〇四五
	合資及合名	一一	一、四二九	一三二
鐵道及軌道運輸業	株式	二九〇	四八、一七七	一、四〇九
	合資及合名	一	三〇	三〇
汽船運輸業	株式	二〇九	四〇二、〇七一	一、六二四
	合資及合名	一四	七、五八五	三三五
汽船以外ノ水運業	株式	一三五	一六、七七二	一二六
	合資及合名	八九	二、六三〇	三〇
自動車運輸業	株式	三三〇	一六、四三四	三二
	合資及合名	三二	[illegible]	一五

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

運輸取扱業	株式	六二九	四二、七二四	六七
	合資及合名	四六三	一五、一六八	一八
其他ノ運輸業	株式	八七	八、六六六	一〇〇
	合資及合名	三三	六三四	三
小計（運輸業）	株式	一、六九八	八〇四、五九三	五九
	合資及合名	六九一	三四、八二七	五六
合計	株式	二、二四八	二、一〇〇、九九三	二、六八四
	合資及合名	七〇三	三六、二六六	一六八

卽ち大正十二年に於ける私營公益事業數は、株式並に合資及合名會社を加へて、總べて二千九百五十、その拂込資本金額又は出資額の合計は實に二十一億二千七百二十一萬一千圓に達してゐる。官公營の資本額は不明のものもあり、又遽かに算出し難いものもあつて、全公益事業の總資本額を今玆に掲出し得ないのは遺憾であるが、國有鐵道の資本額は二十三億二千三百萬圓であり、地方自治體の經營にかかる電氣事業の資本額は左記の如くである。

公營電氣事業

事業別	自治團體	資本金額
電氣鐵道	横濱市	八、六〇三、八二〇圓
	名古屋市	一四、八〇七、四四四
	富山市	五三一、〇二三
	東京市	一四五、〇九五、四九九
	大阪市	[illegible]、八六八、一四九
	京都市	二二、九二二、七〇四
	神戸市	三八、五三九、五〇七
電氣供給	靜岡市	六五五、二六五
	金澤市	二、五三九、〇五五
	高知縣	一、六五二、七五八
	仙臺市	五、四八五、六三七
	宮城縣	四、二〇〇、〇〇〇
	町營（廿一ヶ町）	二、四四一、一七一
	村營（四十六ヶ村）	二、四六二、七一六
	町村組合營（二組合）	二、三三八、四三三
合計		三三二、三四一、九五〇

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

これを見ても所謂公益事業が如何に發達してゐるか、又この方面に如何に巨額の資本が集中されてゐるかが知れるのである。卽ち、株式會社經營の公益事業に就てのみ見るも、我國株式會社拂込資本金總額（八十八億五千六百萬圓）の二割三分を超えて居り、工・鑛・運輸業のみの拂込資本金額（五十一億四千一百萬圓）に比すれば、その四割一分弱である。

然らば、かかる發達したる公益事業に雇傭せられる勞働者の數は幾何あるかと云ふに、（社會局統計課、「勞働統計要覽」）

交通勞働者	九二二千人
電氣從業員	五五
計	九七七

がその概數であるが、之を昨年六月末社會局調査の我國勞働者總數四百三十四萬八千七百十一人に對比すれば、その二割二分强である。長岡社會局長官が政府委員として議會に於ける勞働爭議調停法特別委員會に於て

第一條に列擧する六つの事業に從事する勞働者の數は全國勞働者總數七百八十萬人と云ふものから見ますと一割にも足らぬ數であります。其餘の九割以上の勞働者に對しては、双方から申出があつた時に調停委員會を開設することになるのであります。

と言つてゐるのは、勞働者總數七百八十萬人といふのが如何なるものを指してゐるのか不明であり、尠く共過少な見積であると云ふことが出來る。蓋し、それは工場鑛山交通運輸等尠く共農業及準農業を除いた近代的賃勞働者、卽ち勞働爭議發生可能の產業部門に於ける勞働者總數に對する割合でなければ意味をなさぬからである。而してそれは尠く共二割を超えてゐることさきの計算の證明するところである。

然れども、その資本額の占むる比率の多い割合には、その勞働者の數の尠いことは事實である。これ卽ちこの種の產業が、總じて、所謂資本の有機的構成の高度なるが爲めに他ならない。されば此の方面に於ける資本の攻勢力が最も組織的であることは注意すべき特徵である。さればこそ、公益事業といふ美名の下に、若しくは官公營といふ獨占的立場の下に種々なる特權を享有して居り、又現に爭議調停法の如き特殊的利益にも均霑するに至つたのである。

されど、また此の方面に於ける勞働の攻勢も決して忽にすることは出來ない。この種產業に於ける勞働組合運動の狀態を見るに左の如くである。

（大正十四年十月末現在、產業勞働調査所調査）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

産業別		組合數	組合員數
交通運輸	陸上	一三	二三、八三〇
	海上	七	六八、六四〇
電氣		三	一、九七六
合計		二三	九四、四四六

即ち、全國組織勞働者總數二十四萬九百四十九人の三割九分を占めてゐるのである。そればかりでなく、右の公益事業組織勞働者は、大正十三年十月に於ては七〇九〇〇人に過ぎなかつたのであつて、即ち僅々一年の間に二十六パーセント弱の增加率を示して居り、更に今年に入つては、全日本鐵道從業員組合（四、一〇〇人）及び遞友同志會（六〇〇人）の成立を見て組織運動は國營の方面にも及び、更に五月、東京市電從業員自治會、大阪市電自助會、京都市電向上會、中部交通勞働組合等か、日本交通勞働總聯盟を組織して交通產業勞働者の大同團結に一步を踏み出す等、之を發展的過程に於て觀察するも、その進展の實に目醒しきものあるを見るのである。

この勞資兩勢力對陣のさなかに、「公益」といふ勞資何れの範疇にも屈せざる第三の範疇を掲げた勞働爭議調停法が突如として割込んで來たのである。

從來の歷史が總て階級鬪爭の歷史であり、我等の現に住むこの社會が資本家的生產方法の支配する社會である限り、それは勞資何れかの陣營に分たるべきものであつて、その間終局的に、中立若しくは第三の範疇の存在を許さない譯である。果して然らば、所謂「公益」とは何を意味するのであるか。抑々又何が故に特殊の產業のみが特に「公益事業」なのであるか。

四、公益事業を他の產業より分つ若干の經濟思想に就て

イ　私益事業に對する意味に於ての公益事業

先づ第一に考へらるるのは、「利益」に對する意味に於ける「公益」である。即ち生產者の動機が私利を圖る目的にあるかそれとも一般の公益を圖る目的にあるかと云ふ點から見た區別である。併しそれは一見して直に意味を爲さない區別であることが分る。何となれば、資本家的生產方法の支配することの社會に於て、總べての產業は剩餘價値を目的として、換言

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

すれば卽ち私益を目的として營まれてゐるからである。此の意味に於ては、總ての產業が公益事業ではなくて私益事業なのであつて、其間何等の差異がある譯ではない。只官公營にかかるものは多少異つてゐる樣に思はれる。が併しそれとても所謂官公營公益事業の財政を一瞥すれば明瞭である樣に、その投下資本は總て公債から成つてゐるのであつて、その經營方針は毫も民間會社と異る所なく、その公債利子の支拂を圓滑ならしむるために、如何にしてより多くの收益を擧ぐべきかに先づ腐心してゐるのである。例へば帝國鐵道は其の大部分の資本が借入資本であつて、之を內譯すれば公債十二億四千八百七十七萬圓、借入金七千八百萬圓、買收鐵道會社より承繼債務九百七十六萬圓であり、而して東京市電亦その資本の全部が市債であると云ふ事實こそ、最も雄辯にこのことを證明してゐるのである。だから官公營事業も此意味に於ては私益事業に他ならない。實際ブルジョアの分類法に從つても、公益事業は決してイクオール公營(官營)事業ではないそれは公營事業私營事業を包含して兩者にわたる槪念である。

從つて公益事業といふのは、事業の主體に基くものではなく、また事業の動機に基くものでないことになる。事業の動機から云へば總ての事業——公益事業も——は私益事業である。

また逆に總ての事業は公益事業であると云ふことも出來る蓋し產業は何等かの點に於て公益的でなければならぬ筈であつて、或る特殊の產業のみが「公益事業」であるといふことは不可解である。

抑々その富が「どえらい商品の集積」として現はれる資本家的社會に於ては、生產は總じて價値を目的とする生產であるが、その價値は同時に何等か使用價値でなければならぬ。使用價値は價値ではないが、價値は必らず同時に使用價値でなければならぬ。而して使用價値とは社會的欲望の對象物であり、人類の生活に必要なる謂はゞ「生活資料」である。故に資本家的社會に於ける富の生產が商品の生產であり、而して商品は使用價値であると同時に價値であると云ふことは、最も簡單に商品が人間の欲望に役立つ(「益」)ものであると同時に、その欲望が單に一個人のみの特別な欲望に限らるるのでなくて、槪して不特定多數な卽ち社會的(「公」)な欲望であることを表現してゐるのである。尤も資本主義が發達して利

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

潤が少數資本家の手に集積されて來ると、之等資本家の特殊な奢侈的欲望を滿足せしむるための產業が起つて來ないとも限らない。けれどもその欲望が特殊的となればなり來る程それを生產する產業は產業ではなくなり、かくて遂にはエジプト王家の爲めにのみピラミッドが造られたと同じ結果になるのであらう。產業が產業である限り、それは一般的には多かれ少かれ「公益性」を持つてゐると言はなければならぬ。

要するに、現在の社會に於ては、あらゆる產業は私益事業であり、また同時に公益事業である。私益に對する公益の意味に於ては、特に或る產業のみが公益事業であると云ふことは全く根據なきことである。

然るに、電車や電燈事業のみが「公益的」だといふのである。現在の文化的生活程度に於て、電車や電燈が頗る必要であることは勿論である。併し生命の維持と云ふ見地からのみ見るならば、人は電車や電燈なくしても生きることが出來るが、米や炭や衣類なくしては生きることが出來ない。かう考へて來れば尠く共米や衣類を生產する產業の方が「公益事業」と云ふ名稱により値してゐるとも言ふことが出來るのである。

そこでブルジオアの所謂「公益」と云ふことには、もつと特別な意味があるのであらう。

ロ　公益事業の本質

——それは單に消費の意識が異るのみであつて、生產の內的部關係に於ては他の產業と分つべき何等の理由を持たない

アメリカの學者に依れば「公益事業とは社會が公共福祉のため必要であり又は望ましいと思惟するサーヴィスを社會に提供することを企圖する公私の企業であつてその提供は一般に適當なる社會的職能と考へらるるものである。」(Raymond, The Public and Its Utilities P. 3)と定義されてゐるが、以上の分析から見ても漠然として公益事業の本質なるものを殆ど捕捉するを得ない。ただ公益事業と私益事業とを區別すべき要素は、事業の性質そのものにあるのではなく、從つて又事業の主體にあるのでもなくして、何等か事業對社會の關係（消費）の中に存在するものの樣である。けれども、「公共の福祉と云ひ、「サーヴィスの提供」と云ふに依つて、多少次の樣な點が明かとなつた。即ち、(一)それは必らずしも公共の絕對的に必要とするものではなく、その福祉的生活上單に相對的に必要とし又は望ましいとされるものなること、(二)少しく不

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

明瞭な表現ではあるが。「サーヴィスの提供」であつて、言ふ意味は卽ち、その生産が同時に直接に公衆の消費であると言ふこと。

かくて公益事業はその字義が現はしてゐるとは著しくかけ離れた性質を有つものなることが分つた。玆に至れば我々は最早公益事業といふ美名から來るあらゆる幻想を盡く捨て去ることが出來るのであるが、尙深く立入つて右の點を究明しなければならぬ。

公益事業の定義に就ては、石と同樣のことを我が調停法の立法者はより明瞭に表現して次の如く言つてゐる。

（貴族院特別委員會に於ける長岡長官の該法制定理由說明）

殊に公衆の日常生活に直接關係ある事業に就きましては、何等爭議に關係のない社會の第三者に非常に迷惑のことでありまして、突然水道が止まり、瓦斯が止まり、電車が止まるといふ樣なことは實に公衆として も忍び難い苦痛でございますから、是等の仕事に就きまして爭議が起りました際には當事者双方の申請のない場合と雖も行政官廳に於て調停に附したい云々

又衆議院に於ける特別委員會に於て長岡長官は淸瀨一郞氏の質問に對し次の如く答へてゐる。

淸瀨君のお話になりました紡績其他列擧されましたことは日常生活に關係がないとは申しませぬが直接關係あるものとは言へぬと思ひます、又日本の現在の狀況におきましては石炭が家庭の必需品で是が供給が止ると直に日常生活を脅かされると云ふやうな狀況迄行つて居らぬと考へますから、石炭の如きものは之に入れる考はございませぬ。又米の如きも是は必需品には違ひありませぬが、獨占事業ではないから之を入れる考へはありません。

右に依れば獨占事業と云ふ要素が新しく附け加へられたがそれは姑くおいて先づ我等は、その生產が同時に直接に公衆の消費であるところの事業、若しくは同じことであるが、公衆の日常生活に直接關係ある事業と云ふものに就て考へて見やう。

電燈瓦斯事業、運輸事業等は確かに右の如き性質を持つてゐる。例へば運輸業は、人及び貨物を運搬するのであるが、何れにしてもその結果は單なる場所的存在の變更であつて、新たなる生產物を造り出すことなく、かかる場所的變更そのものを販賣するのである。その齎す利用効果は、運輸の行程と不可分離に結合されてゐるのであつて、人と貨物は運輸機關と共に移動する。而してかかる移動、かかる場所的運動が同時に又鐵道運輸等の生產行程なのである。その利用効果は生產行程の持續中にのみ消費し得るものであつて、この行程を離れた使用物として存在するものではない。それは卽ちそ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

の生產が同時に直接にその消費であるといふことであつて、この點に於て他の一般產業と大いに異つた特徴を有してゐるのである。蓋し產業に於ては、その生產行程の結果が新たなる物的生產物となり、卽ち商品となつて、商業上の取引物件として作用し流通し、卽ちその利用効果が生產行程を離れた使用物として存在するを以てである。(尤も此事は(イ)に於て今日に於ける總ての產業は商品を生產するものであり、從つてそれは使用價値を生產すると同時に、價値を生產するものであると言つた意味とは矛盾するものでないこと勿論である。)

此生產された瞬間に消費されなければならない必然的運命を持つてゐる交通運輸業が、他の產業部門と異つて、特に消費者との關係に於ける獨特の問題を有するに至るは、此意味からして、まさに當然のことでなければならぬ。公益事業といふ意味は、善かれ惡しかれ、實に此點に把握されなければならぬ。此故に公益事業勞働者は、その爭議に際し常に「公衆」から「市民の敵」と宣告せられつゝ痛ましくもその生存の戰を闘つて行かなければならないのである。

このことは一昨年に於ける大阪市電の爭議が最も痛ましく吾等の記憶に甦へつてくる。それは爭議がいよいよ持久狀態に入らんとした七月四日のことであつた。爭議團は先づ帝國在鄕軍人會によつてその生存の戰を脅かされたのである。卽ち在鄕軍人會は、爭議團の行動を以て市民に對する「暴擧」となし、「この蒸暑き天候に交通の杜絕に苦しめる」「百五十萬市民」のために自ら「起つて」罷業破りに着手したのであつた。

次いで大阪高等工業學生は、「交通運輸は寸時も忽にならない、吾等は市民のために一切をおいて出勤する」といふ就業宣言を發して電車運轉に從事したのを始めとし、大阪高商學生同工業學校學生及び各青年團等も之に應じて「奮起」し、かくて電車の運轉狀態は平日の半分まで恢復するに至り、罷業は事實上完全に破られたのであつた。

この痛ましい事實は、大阪市電のみならず、總ての公益事業に於て多少共經驗せられた所であるが、それは公益事業が他の產業部門と異つてその生產が同時に消費であると云ふ點に存する。

併しながら、このことからして直に之等の公益事業に於ける勞働爭議を拒否し、若しくは壓迫することは、理論的に許さるべきであらうか。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

我等は又さきに分析した交通運輸業に立戻ることにしよう。

成程、交通運輸業は、他の産業と異つて、その利用効果が生産行程の持續中にのみ消費され得るものではあるが、(そして此點が公益事業たる主要素であつたが)併しながらこの利用効果は矢張り販賣が目的とされるのであつて、從つて又その交換價値は、他の總ての商品の交換價値と同樣に、消費された生産要素(勞働力及び生産機關)の價値と、この事業に使用された勞働者の剩餘勞働に基く剩餘價値との和に依つて決定されるのである。その消費に就て見ても、他の商品の場合と全く異る所はない。それが個人的に消費された場合にはその價値もそれと同時に消滅してしまうが、また若し例へば原料や機械やが運搬され、利用効果それ自身が或る他の生産の一段階である場合には、即ち生産的に消費される場合にはその價値は追加價値として運輸品そのものの上に移され、かくてそれは生産された商品の價値のなかに保存されるのである。從つて、交通運輸等(一般に公益事業)の生産の公式はそれより購買され消費されるものが生産行程それ自身であつて生産行程より分離し得べき生産物ではないからして、

$$G - W \begin{cases} A \\ Pm \end{cases} \ldots P - G'$$

の如くなるけれども、購買としての消費といふ點に於てはそれは何等特殊的な存在を主張し得べきものではない。單にその態樣が異るのみである。(資本論第二卷第一編第二章參照、高畠氏改譯本第二卷三九——四一頁)

更に資本と勞働の關係より之を見るときは、最早公益事業を他の産業部門より區別すべき何等の理由も存在しない。賃勞者が資本家に對する關係は、物質生産の他の部門に於けると全く同じである。

勞働は、此處でも亦その對象の上に一個の物質的變化——空間的な即ち場所の變化を起さしめるのであつて、それは商品の運輸に就てこの過程を觀察するとき最も明瞭である、即ち、勞働過程に於て、勞働對象——運搬される商品——の上に或る變化、その場所的存在の變化が起る。かくてその使用價値の上に一種の變化が起る。そこでその交換價値は增加するが、それはその使用價値のかくの如き變化が勞働を必要とする程度に應じて增加する。而してその勞働の增額は、一つには不變資本の消耗に依り、從つてそれに入り込む對象化せ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

られた死せる勞働の總額に依り、他の部は、總ての他の商品の價値增殖の過程に於けるやうに、生きた勞働の總額に依つて定められる。商品が所定の場所に到達すると、その使用價値の上に行はれた所の變化は終を告げ、それは以前よりも高い交換價値即ち商品價値の騰貴となつて現はれる。その使用價値の上には何等の痕跡を殘さなかつたとは云へ、現實の勞働はこの物質的生產物の上に體現せられてゐること勿論であつて、即ちその交換價値に實現せられてゐるのである。「かくて勞働は商品の使用價値には眼で見える痕跡を留めないけれども、商品に於て具體化せられて居ると云ふことは、物質的生產の他の部門と同樣、この種の產業にも適用せられるのである。」マルクス剩餘價値學說史第一卷、大原社會問題研究所パンフレット第二十二冊櫛田民藏氏譯「生產的勞働の槪念」三四――三五頁）

人間の運搬に就ては以上の事は多少不明瞭にボカされる。即ちそれは單に彼等に對し企業者から提供せられる一種の勤勞としてのみ表はれるもののようである。「併しこの種の勤勞の賣手及び買手の關係は、生產的勞働者（賃勞働者、資本を生產する勞働者）と資本との關係に沒交涉なこと絲の賣手及び買手の關係のそれと同じである。」（同上）即ち何れにしても、賃勞働者が資本家に對する關係は、公益事業だからと云つて、何等の違ひはないのである。

然らば、公益事業勞働者が勞働條件の維持改善のために、資本家に對して爭議をなし、又はその唯一の武器として同盟罷業を試みることは、まさに當然のことであつて、特に公益事業勞働者のみがこれを批難せらるゝ理由はないと言はなければならぬ。蓋し爭議は資本と勞働との關係に於てのみ發生するものであり、而して公益事業はこの關係に於ては何等特殊的な性質を持つものではないからである。

而かも此方面の爭議に於て常に公衆の罷業破りの痛ましき經驗があり、今また成文法としてその爭議が特別に不利な條件におかれた所以のものは、思ふに之等の事業の生產が同時に直接に消費であり、全くの消費者の觀念に於ては企業者の提供する勤勞として表はれ、從つて罷業に依る供給の中止はこの神聖なる關係に對する突如たる妨害として感ぜらるるからである。然れどもこのことは決してとの勤勞を現實に提供する勞働者、例へば電車を運轉する運轉手がその企業家に對して剩餘價値を生產する勞働者として、即ち賃勞働者として

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

搾取關係に置かれてゐることを毫も妨ぐるものではない。

かく考へ來るとき、大阪の學生が市民のために電車の運轉に從事し、政府が社會の第三者の忍び難い苦痛を理由として特に公益事業のみを不利な條件に置かんとしたのは、如何に事實の淺薄なる認識に基いてゐるかを知ることが出來るのである。それは勞働と資本との關係を公益事業と云ふ全く他の關係を理由として律せんとするものであり、從つて、意識的にか、無意識的にか、勞働と資本の關係に對して眼を閉し、以て何等か資本の利益の側に策動するものである。

最後に、公益事業が獨占事業であるから、罷業が勃發した際には公衆は全く供給の道を失ひ、從つてその苦痛甚大であると云ふを以て理由となすことも亦頗る淺薄である。事實、公益事業の殆ど總ては獨占事業ではあるが、それは資本の利益の爲めに資本の側にのみ於けることであつて、之と鬪爭する勞働の毫末も與り知らざる所である。從つて、それを以て爭議壓迫の口實とされることは、勞働にとつて此上もなき迷惑である。公益事業とは一定の消費の態樣に基くものであるが購買としての消費であることは他の産業部門と異る所はない然らば公益事業が公益事業として有する問題は、寧ろこの關係に於て――供給と需要、企業家と消費者の關係に於て、一方が獨占的な、從つて優勢な立場に在ると云ふことであらう事實、所謂公衆が高い料金や、それに値しないサーヴィスや屡々の停電斷水やに惱まされてゐるのは常にこの關係に於てである。彼は購買者として對等な關係に立つてゐるのであるが、販賣者の獨占的優越が常に此の神聖な關係を蹂躪してゐるのである。それは總て獨占に奢つた資本の側に於ける「公益性」の慢性的無視から生ずる。それは資本がその獨占的立場になれて、當然なすべき改良を怠り、若しくは需要量の增加と共に當然なすべき設備の擴張をなさずして、唯々配當と利子の分前にのみ腐心する結果である。

果して然らば、公衆は、資本と勞働の關係に於て生ずるであらう斷水や停電やを憂ふる前に、先づ以て直接に自己と關係する獨占的資本より生ずる斷水や停電やを、卽ちその「反公益性」を、その「暴擧」を須らく問題とすべきである。

五、結　論

――公益事業爭議と生産力

我等は以上で大體公益事業の性質を暴露し終つたと思ふが公益事業が公益事業としては決して未だその資本と賃勞働の

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

關係を廢止するのでなく、從つて其處には依然として勞働爭議の必然が横はる。而して勞働條件の維持改善を自由とする勞働者の運動が、一般に、生産力の發達を促す原因にこそなれ毫もその低下を促すものでないならば、（この點の論證は、未熟な私がなすよりも、既に櫛田民藏氏が最近組合の問題に就て、詳細に且つ美事に展開せられた所であるから、總てをそれに讓る。大原社會問題研究所雜誌第四卷第一號、同氏論文、「勞働組合法問題を繞る二つの經濟思想」）特に公益事業のみに就て、公益の侵害を名として之を壓迫するは不當であり、意味をなさぬ。蓋し公益事業とは我等の既に見た如く、單にその消費の態様が異るのみであつて、その生産の内部的關係——勞働爭議はこの關係に於て生ずる——に於ては他のあらゆる産業と毫も異る所はないからである。

故に、寧ろ公益事業勞働者の爭議の絶對に自由、不干渉を認めてこそ、始めて謂ふ所の「公益性」が保證せられ、更に益々促進せらるるであらう。蓋し、勞働條件が一層良好になれば、資本家は一層機械、高級の設備を應用すべく、それは一般に公益事業サーヴィスの能率と質との向上を意味し、それは又一般公衆にとつてその福祉の増加であり、資本家にとつても生産の増加に伴ふ利潤總額の増加を齎すことに他ならないからである。

果して然らば、資本の側に於ける斷水や停電やは生産力の退下であるが、爭議に基く斷水や停電やは生産力の促進である。よし、その苦痛に於て同じであつても、公衆は、自己の利益のためにも、後者に於てそれを忍ぶべき理由が充分にあるのである。（一九二六、八、一〇）

編者附記

これは、「公益事業と公益事業勞働者の調査の序論であつて次號から續いて所謂公益事業と公益事業勞働者に關する調査が發表される筈である。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

（調　査）

勞農黨支部と選擧區制（下）

七月號要目 一、この調査の目的　二、放射線的支部地域
三、組織勞働者分布狀態　四、結成勢力の集中點

五

A 選擧區制と其の變遷

選擧區制の種別、小選擧區制とは議員定數一選擧區一人大選擧區制とは一區二人以上を原則とするも、我國では一府縣單位の一選擧區を稱して大選擧區と解せられ、中選擧區制とは一選擧區三人以上五人を議員定數とする區制のいはれである。

選擧法制定當時、（明治廿二年）小選擧區制を採用さる。

1 第一次改正（明治三十三年）大選擧區制に改正さる。此のとき選擧法のうち（イ）選擧權（納稅額十五圓を十圓とす）被選擧權の擴張（ロ）單記投票法の採用（ハ）議員數增加（ニ）取締法改正等同時に行はる。

2 第二次改正（大正八年）小選擧區制に復歸す。

3 第三次改正（大正十四年現行法）中選擧區制の採用。

B 中選擧區制の現狀

1 新舊選擧區數の比較

議員定數區別	中選擧區（新）	議員數	小選擧區（舊）	議員數
一人區	—	—	二九五	二九五
二人區	—	—	六八	一三六
三人區	五三	一五九	一一	三三
四人區	三八	一五二	—	—
五人區	三八	一五五	—	—
計	一二二	四六六	三七四	四六四

2 府縣別選擧區數

區別	府縣數	區數

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

一區	七	七
二區	二一	四二
三區	二一	三三
四區	三	一二
五區	三	一五
六區	一	六
七區	一	七
計	四七	一二二

3 一選擧區平均市町村數

町村 九八　郡 五　市 一

4 議員と人口及び有權者比較（單位千人）

議員一人當り人口の最多の選擧區		議員一人當り人口最少の選擧區	
秋田第一區	一四二	佐賀第一區	九五
神奈川第一區	一四〇	愛媛第三區	一〇四
青森第一區	一三八	東京第七區	一〇五
岐阜第二區	一三八	岐阜第二區	一〇六
福島第一區	一三四	神奈川第三區	一〇八
石川第一區	一三二	香川第一區	一〇八
同有權者最多の選擧區		同有權者最少の選擧區	
東京第六區	四四	佐賀第一區	二〇

C 政府の中選擧區制採用の理由

1 小選擧區制は少數者を完全に代表せしめ難い、即ち大選擧區制のもとに於ける總選擧七回の平均空費投票（落選）は二割二厘小選擧區制二回の平均空費投票三割四分五厘八毛である。

2 選擧區狹小に過ぎるは選擧運動を激烈ならしめ、諸種の弊害を誘起する。

3 選擧費用は必ずしも小選擧區制に於て少額なりとは云はれない。

區制	現選擧年次	當選議員一人費用	明治卅三年基準の物價指數換算次
大	大正四年	七、四一〇圓	五、七八九圓
大	六年	八、〇七三	四、一六一
小	九年	二六、四七三	七、一三五
小	十三年	二〇、六四七	七、八五〇

4 小選擧區は議員の素質を低下す。

5 選擧取締は區制の大小何れも困難は同一の事情にある

6 大選擧區制は同志打の弊害が多い。

7 大選擧區は候補者の政見發表の徹底を缺ぐおそれがある

8 棄權の比率は、大小選擧區制によつて、異るところはない。（大は大選擧區制のもとに於ける總選擧を示す）即ち有權者に對する棄權比率左の如し。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

年次	%	年次	%
明治三五(大)	一一・五九	大正四(大)	七・八七
三六(大)	一三・〇五	六(大)	八・〇八
三七(大)	一三・二六	九(小)	一三・三〇
四一(大)	一四・二八	一三(小)	八・八二
四五(大)	一〇・一三		

9　政府の採りたる、中選擧區制の各區分割の方針、(内務省發行、衆議院議員選擧法改正理由書)

「選擧區の分割は議員の配當標準たる人口を主とし、之に地理、交通、人情、風俗を參酌して郡市の區域を組合はせて之を定めたること從前と異る所なし」

D　選擧區制と無産階級

1　無産階級の結成勢力は、集團的に分割散在してゐる。中選擧區制は、これをバラ〳〵に分割する。大體一府縣一選擧區(府縣區域はさらに改正されなければならぬ)が望しい。

2　議員あたりの、人口、有權者比率に、不公正なるものが多い、さらに代表權の完全を期する必要がある。

3　選擧區域の分割は、C の 9 によつて、政府の方針の示すとほり、配當標準の人口と地理、交通、人情、風俗といふ、無産階級にとつて、利害の薄いものが、決定の標準とされてゐる。

4　事實は、ブルジョア政黨の地方的地盤關係が、區制地域決定の基礎的條件とされる。例へば、地理、交通を考慮したと云ふが、神奈川縣を例にとれば、横濱は獨立選擧區でこれによつて中斷されたる川崎市と横須賀市か一選擧に抱括されてをる。

5　選擧區地域の重要なる基礎的條件は、產業、生活(住居と職場これを切り離してはならぬ)交通事情の上に、置かねばならぬ。

六

1　末尾に附したる如く、前號の東京における組織勞働者分布統計に、追加、正誤もあるから、改めて總計を示す。

	支部數	組合員數	組合員住宅地別
市部	一〇一	二〇、八〇九	一七、〇〇二
郡部	一五一	二四、三四二	二七、三一一
計	二五二	四五、一五一	四四、三一三

住宅地別組合員數が組合員數より少なきは、多くは住宅を府外に置いてゐるからである。

2　市部と郡部との比率

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

	支部數	住宅所	主要工場
市部	四〇%	三八%	四一%
郡部	五九	六一	五七

3 各支部の主要工場(又は職場)分布状況

		工場數		工場數		工場數
市部	京橋	九	赤坂	二	本郷	五
	芝	一九	小石川	八	牛込	二
	四谷	四	麹町	四	神田	〇
	淺草	二	日本橋	〇	麻布	四
	下谷	二	本所	一三	深川	一一
	計	八五	%四一			
郡部	北豊島	五二			南葛	二〇
	豊多摩	一九			荏原	二五
	計	一一六	%五二			

4 以上の數字は、何にを物語つてゐるか。

イ、主要工場(又は職場)は、市部に於て四割八分であるのに、組合員の市内居住は、三割八分である。この差額は郡部に居住することを意味する。(事實は交錯した複雑な關係にあるが市電自治會の如き、職場は市内に多いけれども、住宅は約六割弱が市外である)

ロ、主要工場分布表は、これのみでは、なほ不明確ではあるが(でも凡その推定は出來る)工場の、所在町別の別表(複雑だから發表しない)によると、郡部に近接してゐる。卽ち市内電車の放射線路の終點又は市外圓形線に近接してゐることが分る。

ハ、これだけの、事實が、吾々に指示する問題は、市部と郡部とを切り離すことの出來ない關係にあることである。それ故に、これを切り離し、さらに市部及び郡部の、それ〲をなは從横に切斷したる現行選擧區制は、無産政黨の支部地域決定の何等の理由とならざるのみでなく結成力を弱め、又黨發達を阻害するものであることを知る況んや、現行區制は、前記の如く、無産階級を無視せるに於てをや。

5 さらに、府の職業的人口調査表によつて、選擧區制との關係を明らかにする豫定であつたが議會主義、選擧中心主義、の安倍磯雄氏が、從來、在京者中央委員會にてその抱懷するところの、選擧區制中心支部の意見を提出し、黨もまた、支部地域は選擧區制に跨るを得ずと規定するらしい模樣であつたところ、幸ひにも、第三回中央執行委員會に於ては、かかる現實無視の意見は、問題にもならなかつた(卽ち次ぎの如し)從つてこの調査の主要目的は既に達成さ

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

れたわけでもあり、いたづらなる數字の羅列は、差控えねばならぬ。

七

A第三回黨中央執行委員會に於て決定されたる支部組織方針。(總同盟機關紙「勞働」)

1支部の範圍は二つの府縣に跨つて組織することは出來ない
2一つの府縣を一つの支部とすることは出來ない
3支部の大きさは一町村乃至國會議員の一選擧區を適當とする
4支部は大體、地理的區劃によつて五十名以上で組織すべきではあるが、又其の事情によつては、組合員ばかりで作ることも出來る
5此のほ 特別の事情あるところでは中央機關の了解を得て自由に作ることが出來る
6支部の出來ない先に、支部聯合を作ることは出來ない
7支部聯合を作るには、豫め委員長の了解を得た上でなければその準備を進めることが出來ない
8支部聯合の承認權は、中央執行委員が持つ
9大體に於て一府縣内の全部の支部が同意しなければ、支部聯合の組織は許可されないであらう
10左翼四團體排除(略す、論文參照)

B政治研究會の大正十四年十月の臨時大會に於て、修正案を破つて採用されたる支部組織概要

構成單位　個人

組織單位　班及組合

(一)班(組織上の基本單位)
1 活動上最も適當なる一定地域内に於ける、例へば二十名以上の黨員を以つて組織する
2 班の種類を次の如く分ける
イ、工場班 工場―職場、鑛山―以上の勞働者を以つて組織する)
ロ、農村班(勞働農民を以つて組織する)
ハ、普通班(勞働者及び農民以外の諸分子を以つて組織する)
3 地方支部大會へ一定比率を以つて代議員を選出する

(二 組合(組織上の副次單位)
1黨加入を決議した勞働組合又は農民組合は、評議員を選出する
2組合は所屬組合員をして班に加入せしめる

C aとbの比較は、略す。aの各項に對する缺陷と認むべきもの。

1支部の範圍が、二府縣に跨る必要のある場合が無いことはないが、特例と見るべきである。しかし、府縣支部聯合は、二府縣に跨らねばならない地方が多い。イ、現在の府縣行政區劃は、封建時代の地理的區劃そのまゝの上に施行され、ロ、資本主義經濟の發達により、右の地理的區劃を破壞し、二府縣に跨つて獨立したる產業的區劃を形成してゐる。ハ、政治的の理由よりするも、府縣地域改正(府縣

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

の數を減ずる）の必要がある。

2 支部の組織上の主體は、一定の地域及び職場又は工場でなければならぬ。これによると、地域によることを原則とし、事情によつては組合員ばかりで、卽ち好きな組合員だけで、勝手な地域その他に支部組織がゆるされてゐる。

3 右のほか、特別の事情があれば、自由につくることが出來る。いかなる自由であるかは、分らないが、かくの如き事がゆるされるとすれば、好ましくない黨員は、規約にて縛り、自分等だけは規約外のところで、勝手な眞似が出來る。

4 一府縣内の全部の支部が、同意しなければ、支部聯合が出來ないとすれば、事實上支部聯合の組織は出來ないであらふ。此のところは、中央執行委員會に承認權を與ふるだけの規定で充分である。

5 左翼團體排除に關しては略す

6 支部の大きさの規定は、條文に現すには、これより適當の表現方法はない。

但し大きさの限度は、全黨員が容易に集合し得らるゝ範圍であらねばならぬ。こゝに、一町村乃至選擧區と規定されてはゐるが、選擧區とは地域の最大限の大きさを示す便宜上使用された用語であつて、全黨員が容易に集合することの困難なる選擧區の如きは、其の大きさで黨支部の地域となすは不適當である。右の用語が單に便宜上使用されたと見るべきは、一府縣一支部たることを禁じたるにかゝはらず、一府縣一選擧區を爲すものに、奈良山梨、滋賀、福井、鳥取、宮崎、沖繩の七縣があることによつても明らかである。

7 其他の項目には、甚しき不都合は無いが、これを惡用せんとすれば、いかやうにでも出來るやうなあひまひな決定事項ばかりである。

備考　一、七月號の統計表に對し、次ぎの如く、一を追加し二を訂正し、三の如く釋明いたします。

二、なほ此の調査にあたり、御多忙のうちにもかゝはらず調査表の御作製を願ひましたに付ては、御厚意をこの機會に深謝いたします(鈴木生)

一、東京合同勞働（評議會）

支部名	主力工場	組合員	支部所在地
本所支部	日清紡績	一〇〇人	本所、押上町

南葛支部	堀石油	五〇	南葛、大島町
向島支部	自轉車ゴム	四〇	南葛・寺島町
北部支部	―	五〇	北豊島、池袋町
自由勞働班	―	三〇	本郷、林町
芝支部	大塚製靴	五〇	芝、愛宕町
平塚支部	―	四〇	荏原、平塚戸越
王子支部	日本フエルト	三〇	北豊島、王子十條
田端支部	西川モス	一〇〇	北豊島、上尾久町
玉姫分會	―	三〇	淺草、田中町
計		五二〇	

同組合員住居

市部　二六〇　郡部　二四〇

二、關東醸造（總同盟）

中野支部	淺政工場	一二〇人（前號七〇）	豊多摩、中野町
澁谷支部	カルピス	八〇	荏原、上目黒町
千住支部	なし（前號五〇人）		

備考　合同勞働は、川崎支部、行德分會、關東醸造は京濱支部を除く

三　前號に一般勞働を、總聯合に加算したるも、一般勞働は現在のところ單獨組合であります。

勞農黨支部設立狀勢

現在までに設立せられたる勞農黨支部は以下の如きものである。

支部名	創立月日	主なる參加團體
新潟縣支部聯合會	五月一日	農民組合
三重縣支部聯合會	九日	農民組合
千葉支部	十四日	農民組合
東京城北支部	六月五日	總同盟
奈良縣支部聯合會	六月五日	農民組合
神戸支部	六日	司厨、一般勞、S.M.U
京都滋賀支部	十六日	農民組合
足尾支部	十九日	鑛夫
香川縣支部聯合會	七月三日	農民組合
岡山支部	十八日	農民組合
荏原地方支部	七月廿一日	總聯合
兵庫縣西播支部	二十二日	農民組合

以上第三回中失執行委員會に報告されたるものであつて、入黨者約六千名、黨費拂込を受けたるもの、二、七九三名である。以上の外

群馬縣强戸支部	六月二十日	農民組合
東京城西支部	七月十一日	官業、自治會、總聯合

尚ほ、松山、但馬、福岡等に支部設立せられたる報道せられる。最後の福岡縣聯合は、官業同志會、總同盟九州聯合會、農民組合聯合、坑夫組合九州聯合會、民憲黨、海洋統一協會等を包含するものである。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

英國總罷業から何を學ぶか

ジヨン・ペパー

英國のプロレタリアの英雄的な戰ひは終りを告げた。右翼の首領たちがそれを敗北させたからである。しかも、英國勞働運動史上かくの如き戰ひは嘗て見られなかつたし、多くの裏切りの記錄を止むる英國の坑夫の歷史に於てさへ、これ以上の背信が行はれたことは嘗てなかつたのである。大英資本主義をまさに震撼せしめんとしたこの九日間は、英國のプロレタリアの今後の發展にとつては、遲々たる平和的進化の九年にもまさる極めて重大な時期を意味する。この總罷業の研究は、全國際勞働運動にとつて、高級なる革命的兵略と戰術との眞の敎程たるであらう。また英國のプロレタリアにとつて、それは一切の未來を決定するところの轉回點となるであらう。

この總同盟罷業が英國のプロレタリアに與ふる根本的敎訓をつまびらかにせんとならば、我々は總同盟罷業てふ武器を使用するに至つた、この英國勞働階級の最も重要なる諸經驗を檢べなければならぬ。英國のプロレタリアは、今日に至るまで、彼等自身の經驗以外からは何等學ぶところがなかつた。理論的敎訓も、國際プロレタリア運動の諸經驗も、英國勞働運動の進化の上に何等決定的な役割を演じてはゐなかつた。

英國のプロレタリアは、最近數年の間に、三つの偉大なる經驗を、三つの偉大なる敎訓を、わが物としたのである。

第一の經驗といふのはかの一九二一年の『黑い金曜日』の經驗であつた。坑夫は鐵道從業員をよび運輸勞働者に見すてられて孤立無援に陷入り、つひに敗北した。この經驗から引き出された敎訓は、單なる一產業部門のみの戰ひでは、結局敗北におはるより他はないといふことであつた。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

英國勞働者の第二の偉大なる經驗は一九二四年の勞働黨政府であつた。マクドナルド政府の九ケ月は、彼等に、純粹に議會主義的なやり方は勞働階級にとつて何等確然たる成功をもたらし得ない、と云ふことを敎へた。

第三の經驗は一九二五年夏の『赤い金曜日』であつた。坑夫に對する資本家側の攻撃は、鐵道從業員と運輸勞働者と坑夫との、總同盟罷業ともなり兼ねまじき强固な態度によつて首尾よく一蹴された。これら三つの偉大なる經驗から、勞働階級は、總同盟罷業こそはプロレタリアのつぎの武器でなければならない、といふ結論を引き出したのである。

かくてこの總罷業は、今度はまだ、一の新らしい經驗となるであらう。そうして英國プロレタリアの今後の一列の觀念とともに、またその兵略上ならびに戰術上の大本をも決定するであらう。

第一の根本的敎訓は、數十年の久しきにわたつて勞働階級の間に植えつけられてゐたデモクラシーと議會主義との幻影を動搖せしむるに至つたことにあるであらう。歐洲の地のいづれの國に於ても、プロレタリアは政府の不偏不黨なることや、デモクラシーと議會との健全性に對して英國に見るが如き確固たる信仰を持つてはゐなかつた。プロレタリアは自分自身の眼で、如何にして立憲內閣がブルジョアの手代に變り戒嚴狀態を宣告して獨裁權をふるつたかを見たのである。合法――英國勞働階級のこの偉大なる偶像が、いまや組合の違法、罷業基金の沒收、等に變じつゝある。英國政府は長い間あだかも諸黨派を超越し階級を超越せるものなるかの如き外觀を失はずにゐることが出來た。しかるに今度の總罷業に際會して、それはその本性をさらけ出さねばならぬ破目に陷入つた。卽ち公然と自分がブルジョアジーの罷業委員會であることを爲來らねばならぬことゝなつた。英國の勞働者は、今日に至るまで『我々の軍隊』とか『我々の艦隊』とか云つてゐた。しかるに今や彼等は『彼等の』軍隊や『彼等の』艦隊が實はブルジョアジーの武裝された權力に他ならないと云ふことを深く心に痛感したのである。

總同盟罷業の第二の偉大なる敎訓は、鬪爭の武器としての總同盟罷業そのものの批判であらう。勞働者は、總同盟罷業が防禦の武器として、純粹に「經濟的」な戰ひの方法として不充分なることを悟るに至るであらう。彼等は今や、もし總同

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

盟罷業が單なる經濟的秩序に關する言葉たるに止まらず、たゞに企業家連中に對する戰ひであるばかりでなく、同時にまたブルジョアジーの政府に對する戰ひともなるに至るならば、それはプロレタリアの掌中に於て抵抗すべからざる强力な武器となる、と云ふことを了解するであらう。卽ち政治的武器としての總同盟罷業の重要性、經濟と政治との間の關係、權力の問題の會得、ここにこの大衆的罷業の偉大なる第二の根本的敎訓がある。

裏切り者となつた右翼首領達に對する不信任は、總同盟罷業の第三の大なる敎訓であらう。恰度五月の三日卽ち大なる戰ひの前日には、デーリー・ヘラルド（勞働黨の機關紙）はまた次のやうな言葉を言ひ放つことが出來た、――曰く、「諸君の首領達を信賴せよ」と。そして勞働者達は信賴して居つたのだ。しかし裏切りと降服との後となつては、勞働者はこう云ふだらう。――「われ〳〵の信賴を無にした裏切り者の首領達を倒せ」と。

戰ひの最中には、大衆はまだ右翼首領達の裏切りをはつきりと認めてゐなかつた。併し戰ひが終りを告げた今となつては、勞働者達はチャーチル（保守黨内閣の藏相）の云つた次の言葉の意味を了解するであらう。――

「勞働者の首領達は彼等の最善をつくした。併しながら政府は、彼等がわれ〳〵の望んでゐる保證を與へるだけの實力のないことを、いよいよはつきりと感ずるものである。」

また罷業の前日に發せられたボールドウィンの次の言葉の意味をも――

「昨夜余は、總評議會の議長および議員たちが、もはや運動に對して何等の統制力をも有せざることを確信するに至つただから此の上交渉をつゞけるなどとは事實無根である。」

併しながら、英國勞働階級が今回の巨大なる戰ひから引に出すところの最も重大なる根本的敎訓は、經濟的組織なる勞働組合だけでは、また議會に於ける政治的鬪爭だけでは、プロレタリアをして資本家の搾取から解放させ得る力はない、と云ふことであらう。勞働階級は、たゞに當選して議會で演說するばかりでなく、就中プロレタリアの革命的鬪爭を立派に組織するだけの力のある政黨を組織することの必要を、痛感するであらう。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

この根本的教訓および上に列擧した諸經驗の凡ての結果は、共產黨が進展して眞の大衆黨となることであらう。國家の武裝された權力があげて動員されたことは勿論總罷業を違法なりと宣告した大審院の權力の發動の如きも、共產黨が斷乎として大衆のものとなることを促進するであらう。

總同盟罷業を違法なりと宣告したアスッベリ判決は、かの一九〇一年のタッフ、ヴール判決と同樣の深甚なる影響を英國勞働運動の全生涯に及ぼすであらう。タッフ、ヴール判決は、その昔、純粹に勞働組合的な方法による戰ひの絕望なること、國家權力と階級的裁判とがピケッチングの權利を廢止せること、勞働組合は組合員各自の行爲に對して連帶責任を負ふこと、を英國のプロレタリアに敎へた。英國勞働階級は大審院のこのタッフ、ヴール判決に答ふるに、最初の大衆の政治組織の結成卽ち勞働黨の創造を以てした。

勞働黨は創立以來、日和見主義改良主義的組織であつた。それにも拘はらず、レーニンが一九〇八年に、勞働黨の第二インタナショナルへの加入を許すために骨折つたのは正當であつた。彼は自分の態度を次のやうに述べてゐる、――『勞働黨は、英國に於ける眞のプロレタリアの組織の結成のための第一步である。階級意識ある政治の、社會主義的勞働者黨の、方向への第一步である。』と。いまアスッベリイ判決と云ふ形をとつて嘗てのタッフ・ヴール判決がくり返されことが英國のプロレタリアを驅つて、階級意識ある政治、眞の社會主義的勞働者黨の方向への第二步をふみ出さしむべきことは、疑ひないところである。

獨逸とアメリカとの帝國主義から生じ來つた競爭による、一八九〇年の頃よりの英國帝國主義の最初の動搖は、英國のブルジョアジーをして英國の勞働階級ならびに勞働組合に對する最初の大々的總攻擊を强行せしめた。現在の危機は英國のブルジョアジーをして、プロレタリアに對する新たなる總攻擊を必要ならしめてゐる。國家權力の動員とアスッベリー判決とは、實にこの攻勢の決定的な尺度である。英國帝國主義の最初の危機とそのブルジョアジーの最初の攻勢との結果は、勞働黨の創立であつた。英國帝國主義の第二の決定的危機とそのブルジョアジーの第二の總攻擊との結果は、疑ひもなく、大衆的共產黨の發展であらう。

（A生譯）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ブックレビュウ

マルクス著「哲學の貧困」

淺野晃譯

この書はマルクスが歴史さ經濟さに關して自己獨特の見解、卽ち唯物史觀と經濟學の新しい理解とを明かにするに至つた時期（一八四七年）に最初に書かれたものであるしかも此の著述の動機はプルードンの「經濟的矛盾の體系、別名貧困の哲學」に對する應答である此の應答の中にマルクスは自己の見解とプルードンの理解さの間には越ゆべからざる劃目のあることを示した。これが論爭の形を取れる著述であるにも拘らず我等に尙な重要な意義を有することは、マルクスが此の著に於て彼の積極的見解を一般的ではあるが述べてゐることである。

プルードンは、此の書に屢々引用される「勞働の禍害と勞働の救濟」の著者である英國の一共產主義者ブレイと同じく植字工であつた。しかし彼の好學と努力は彼をして無產階級の生んだ天才であり、社會哲學者たらしめた。だが彼の哲學的形式、論理學言語學の博識は遂に彼をして無扶序な「經濟的矛盾の體系」といふ著述となさしめた。

彼によれば、富は貧困と共に蓄積され、經濟的カテゴリー卽ち交換價値、使用價値分業、競爭、獨占、機械、所有、地代、信用、課稅等は矛盾を呈してゐる、そこに彼はテーゼさアンテイテーゼを見た。その兩者を綜合することとの試みを彼がなした。卽ち彼は經濟學の上にヘーゲル流の辯證法を適用しようとしたのである。彼はその際にマルクスと同じく、從來の經濟學を批判することさにより、又空想的社會主義のセンチメンタルな感情、人道的愛を排斥することにより矛盾を統一しやうと企てた。

しかし彼は「我々は時間の順序によらずして觀念の順序に從つて歷史を作り上げる……經濟學の理論には依然それの理論的繼起と、それの悟性中に於ける系列とが存在する」といふ。彼は此等のカテゴリーを理性的には觀察するが、歷史的には考究しない。そこに彼が空想的社會主義者と同じ結論に陷り、彼をして空想に走らしめる唯一の道が殘されてゐる。で彼はこのカテゴリーを固定的、永久的のものと見て、そのカテゴリーの善き方面と惡き方面とを考へ、善きものを殘し、惡きものを消滅せしめ、正義の要求を滿足せしめるが如き經濟秩序の創造を前記の矛盾の統一綜合さして考案したのである。

しかるにマルクスに於ては、此等の經濟的カテゴリーは社會の生產關係の理論的表現である。しかも此の生產關係は生產力と密接に結び付いてゐる。從つて生產力の變化に應じて生產關係は變化し、その社會的生產關係に適應してそれ〴〵の原則、觀念カテゴリーを作る。故にそれは生產關係さ同樣に歷史的、一時的のものである。卽ち生產力の增大、社會關係の分解、觀念形成の不斷の運動が行はれてゐるのである。

マルクスはかくの如く論ずること――それは實に唯物史觀であり、唯物的辯證法である――により、プルードンのヘーゲル哲學の拙劣な採用によつて經濟學が形而上學化される危險を阪ぎ、プルードンを科學の範圍より追放してゐる。

彼は唯物史觀につきて多くの暗示に富める多くの言葉を我々に殘してゐると共に、同盟罷業、聯合（組合）の歷史的意義に關

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

して記し、當時、かゝる勞働者の努力に對して非難の聲を發した經濟學者、空想的社會主義者の救濟計畫なるものを嘲笑し、被壓迫階級の組識とその闘爭目的の明確な意識の中にのみ新社會は生れ、生産力は更に一層の進展をなすと說く。

この著書がマルクスの初期のものに屬し論爭の形を取れるものであるにもかゝはらず推稱する以所は、彼が以上に略述したが如き積極的意見を展開することにより、社會主義の科學的基礎と唯物史觀を明確にしたためである。

淺野君の譯文は平易であることは定評になつてゐる。譯文の缺陷について指摘されたことがあるが、同君がその譯文を如何に平易な日本語にせんと努力したかは認めればならないだらう。

西君によつて誤譯だと指摘された中で、淺野君の方が正しいと思へる點がある。適譯でないかも知れぬが淺野君の方が原意に近い。兎に角淺野君の譯は大體に於て信用してよいものだと思ふ。「弘文堂發行定價一圓九十錢」（斧野生）

クノー著「マルクスの民族、社會、並びに國家觀」

東大社會科學研究會

此の譯書は、獨逸社會民主黨の碩學ハインリツヒ・クノーの勞作『マルクスの歷史社會並に國家理論』第二卷の初めの部分の飜譯である。マルクスの經濟學說の解說をなした本は我等にその選擇に迷はしめる程に多く存在する。しかしその社會學說に關するものに至つては甚だ少い。勿論部分的に論議してゐるものが多數あるとは言へ。

更に此の勞作を彼のブハリンの史的唯物論と比較するならば、一層興味深きものとなるのである。ブハリンの元氣に滿ちた、闘爭的な表現に對して、クノーの文獻に忠實ならむとして雜澁さないた文章は一つの對立をなすのみならず、その理解の上に於ても亦多くの論爭を殘すものである。此の兩者を比較對照しつゝ讀むことは我々に多くの利益を與へるであらう。のみならずブハリンの說に尙ほ幾多の疑問を有する者に取つてはクノーの此の者は文獻的知識を豊富にし、その判斷を正確にして與れる利益がある。

その見界の差異の如何に拘らず、クノーに感謝しなければならぬ點は、彼は讀破したるマルクス、エンゲルスの全論文の中より各項目に必要なる點を引用し、又はその所在を明かにした點である。一個の綜合完成された形に於てその社會學說を論述してゐない爲めに、我々マルクス學徒に取つて困難なることは、マルクスの社會學說を彼の言葉に於て正確に理解することである。然るにクノーはそのことを我等に可能にしたのである。我々はクノーの此の書を手にすることにより、クノーの理解するマルクス、エンゲルスの說を知り、更にマルクス自身の言葉に接することが出來る、此の本を一個の案內書として、我々は更にマルクスに深入することが出來る。此の意味に於て此の書は、初學者に取つてのみならず又一通りマルクス學說を理解せる者に取つても必讀すべきものである。

我々に重要な意義を有するものは第一卷の後半と第二卷とである。然るに今回公にされたのは第二卷の最初の部分「民族」に關する部分である。

帝國主義的戰爭と民族的紛爭とが交錯せる今日、民族問題はマルクシストに取つては重大問題である。これを明確に把握しなければ擡頭しつゝある民族運動に對して又民族的感情を惡用する帝國主義者に對して、我々の態度を確立し得ぬであらう。又民族を形式論理的に理解するのみでも足り

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

ぬ。民族の概念を歷史的に、發達の相に於て理解する時に於てのみ、我々はこれに對する意見を持ち得るのである。クノーの說には異論があらう。しかしマルクス、エンゲルスが彼の時代に於て民族問題を何如なる樣式で理解したかといふ彼等の方法を知り、それを今日に應用することにより、今日の民族問題をマルクス的に理解することが出來る。

以上の意味に於てこの書を推擧するに躊躇せぬ。譯者は更に續いて第二卷の殘る部分を飜譯すると聞く。第一分册の平易流暢の文章を更に圓熟せしめた譯筆を希望して止まぬ、原文の難澁をよく克服して、我國のマルクス文獻を豐富にした譯者に敬意を表して筆を擱く。同人社發行。價六十錢

（希野生）

無產政黨とは何ぞ
——誕生せる勞働農民黨

麻生　久著

我が國に於ける無產政黨の出現は劃時代的意義を持つ。殊に我が國のそれの如く紛糾の中に誕生したものについては、その成立の經過について明瞭に知ることは無產者に取つて必須のものである然るにその間の事情は餘りに錯綜してゐるために、當事者以外の者に取つては不可解のものか、又は半可通のものとして殘されてゐた。それには我等が等しく感ずる遺憾であつた。此の滿されざる要求を滿足せしめたのが麻生氏の此の書である。氏は知られる如く勞働總同盟の政治部長として、第一回無產政黨成立の當時の混亂の中心に立つて居り、又その後に於ても無產政黨內に總同盟を代表して重要なる役割を演じてゐる。從つて氏は勞働農民黨成立についてその內情を詳にする有利な立場にあり、此の人によつてその經過を聞くには人を得たといふべきである。

此の書はその副題目が示す通り主として勞農黨の成立について書かれて居る。たゞ序述の順序として無產政黨の一般理論を述べ、過去の日本無產政治運動の消長を書きその政治思想の發展を說き、今日に及んでゐる。最後には各國の無產政黨の略史を記述してゐる。

勞農黨を中心にして二個の潮流のあることは明白な事實である。それ何れが正しきか。その判斷は各々をして別個の意見を作らしむるものである。その一方の見界のみを聞いて之を斷ずるは我々をして錯誤に陷らしめる然るに麻生氏はその一方の流を代表する總同盟の重要なる人物たるにも拘らず、此の書にはその一方に偏した意見が展開されてはゐないのである。比較的公平なる立場より兩派の論爭を序述しており、その主力の注がれてゐるのは、各組合の出した聲明書決議、準備委員會の報告等、政黨成立に關して缺くべからざる資料を多く編輯してある點である。此の點こそ此の書の存在に重要なる意義を附するものと解せられる。

勞働農民黨の成立經過を此等の資料により明確にすることは、今日の勞農黨の性質を知り、更に自己の政治的見解を確立するに必要である此の意味に於て、此書を讀む多くの利益と實證的知識を得るであらう。「思潮社發行、價二圓三十錢」

（希野生）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

編輯局から

◇勞農黨の門戶閉鎖、濱松爭議の敗北、市電自治會の分裂……と、この暑さに見まぐるしい程の變化が再々の頭上に落ちて來た。

そして、その各々が、新しい左翼戰線に對する危險をはらんでゐる。

雜誌『大衆』が卷頭二論文に於て、左翼中間派の一大結成を提唱する所以である。

◇大衆社は、今日まで內部に色々と計劃ばかりして來たが、この新秋を迎えて、愈々、調査や敎育や統一事業の各種の仕事を初める筈である。

そして、これに依て、また、雜誌『大衆』を充實させ、新鋭な運動のための機關紙として進むつもりである。

◇現下の左翼戰線の重要問題に關しては、今後益討議されればならぬ所のものである。他の機關でも夫々用意に怠りはないであらうが、今月號では多少手を着けたに過ぎない。しかしこれだけでも相當議論もあることゝ思ふから、進んで一層具體的な意見や提唱やが本誌を賑かし、一般の討議に移されて、實行せらるゝことを希望し期待する。

◇九月號は、論文と調査に頁數の大分部をとられて、勞農運動や講話に努力を現はすことが出來なかつた。特に、講話は、全く頁の都合で削除しなければならなかつたのは殘念である。勞農運動に濱松爭議の批判を數頁を載せえなかつたのも殘念に思ふ。(T生)

◇今年の夏は例に依つて、新聞紙は十數年來の暑さだと報じた。而かも、萬更嘘でも無かつた樣だが途中で急に涼しく(割合に)なつたので凌ぎやすかつた。

こんなに變化ある氣候の加減でもあつたのか、今年の夏は各方面に突發的と云ふのではないが、種々の事件が起つた。一般運動の活潑につれて、同人も今年の夏は大いに活動した。大山大森の二氏が新潟まで農民組合講演會に行つて氣勢を擧げ、鈴木、黑田、山田、松尾、岡田、淺野、森野、の同人達も夫々地方に出張して奮鬪した。

◇人が居なくなつたと共に、所謂雜誌の夏枯の時機に打つかつた、で申兼ねますが、是非誌代を正確に願ひます。

◇大衆も今度新しい事務所を設けて移りたいと思つてゐる。そして、みつちり調査でもやつて運動方針を確立したい。

◇そろ／＼秋風も立つて來た。同人も歸京したし、段々と引締つて來る氣持を以て、秋の新しい活動に向ふことが同人の希望と覺悟である。(M生)

價定

◇壹部參拾錢(送料一錢)
◇半年壹圓七十錢(稅共)
◇一ヶ年參圓三十錢(稅共)

廣告料

◇一等八拾圓
◇二等五拾圓
◇三等參拾圓
(但し、半頁はお斷り)

大正拾五年八月廿八日 印刷納本
大正拾五年九月 一日 發行

編輯發行兼印刷人 黑田壽男

東京市芝 新櫻田町六
發行所 大衆社
(電話 銀座三一九一番 振替口座東京二六二三八番)

大賣捌
東京堂 北隆館
大東館 東海堂

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

全日本鐵道從業員組合本部書記 松延繁次著

英國鐵道勞働運動

四六版 百卅頁 定價五拾錢（送料共）

鐵道生活叢書第二編

内容

第一章 英國鐵道勞働組合の現狀
第二章 初期の鐵道勞働運動（一八六五年——一九〇五年）
第三章 全職場運動より大戰まで（一九〇六年——一九一三年）
第四章 大戰中に於ける鐵道勞働問題（一九一四年——一九一八年）
第五章 大戰後より大罷業まで（一九一八年——一九二五年）
第六章 鐵道事務員組合史
第七章 三角同盟と四角同盟
第八章 鐵道勞働調停機關の發達

發行所 東京淀橋町柏木一〇四四 鐵道生活社 振替東京三〇七六一番

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

著者	書名	定價
東京帝國大學教授法學博士 河津暹著	商業政策綱要	定價一圓五十錢
法學博士 河津暹著	稿本 經濟政策綱要	定價二圓三十錢
法學博士 河津暹著	經濟學講議要綱	定價三圓
早稻田大學教授 阿部賢一著	財政學	定價六圓
早稻田大學教授 阿部賢一著	經濟學原論 上	定價一圓七十錢
早稻田大學教授 二木保幾著	經濟學講義 上	定價一圓三十錢
レーデラー著 前東京帝大講師 有澤廣己 東京帝大助教師 大森義太郎 東京帝大助教師 共著	理論經濟學概論	定價二圓五十錢
英國前商務大臣 シドニー・ウェッブ著 早稻田大學教授 安部磯雄譯	資本主義文明の凋落	定價二圓四十錢
早稻田大學教授 末高信著	保險經濟概論	定價四圓五十錢
東京帝國大學教授法學博士 森荘三郎著	保險學研究	定價二圓
國學院大學教授 松井等著	支那現代史	定價二圓四十錢
早稻田大學教授 清水泰次著	東洋史綱要	定價一圓八十錢

發行所 東京市本鄕區元町一ノ十七 明善社 振替東京六六三一二番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

大原社會問題研究所編輯
日本社會事業年鑑
定價壹圓八十錢 送料拾貳錢

櫛田民藏 大内兵衛 譯
カウツキー
マルクス◇エンゲルス評傳
定價壹圓三十錢 送料拾貳錢

宗道太譯
ローザ・ルクセンブルグ
資本蓄積再論
定價壹圓六十錢 送料拾貳錢

石濱知行著
鬪争の跡を訪ねて
定價壹圓八十錢 送料拾貳錢

竹内謙二譯
エンゲルス
英國勞働階級の狀態
定價二圓八十錢 送料貳拾錢

松澤兼人譯
サヴェージ
産業別勞働組合主義
定價貳圓五十錢 送料拾五錢

森谷克己譯
ハインリヒ・クノー
マルクスの民族社會並に國家観
定價六十錢 送料五錢

社會醫學研究所編
醫療の社會化
定價五拾錢 送料五錢

發兌 東京西神田紅梅町 同人社 振替東京二七〇六五 電話神田三四四〇

大正十五年四月二十四日第三種郵便物認可
大正十五年八月二十八日印刷
大正十五年九月一日發行
（每月一回一日發行）

河上肇譯並註

改版

勞賃價格及利潤

▲マルキシズム叢書第五編▼

本書はマルクス自身の筆になる彼れの經濟理論の要約としてマルクス經濟學入門の最上の手引である。今回三たび譯文の校訂を經、補註を加へ、縮刷版となし、定價は舊版の約三分の一に引下げ、廣く江湖の需要に應ぜんことを期す。

四六版　七八頁
定價四拾錢
送料拾五錢

マルキシズム叢書近刊豫定

反デューリング論（エンゲルス）……林要、河野密共譯
神聖家族（マルクス、エンゲルス）……河野密譯
經濟學批判序說（マルクス）……宮川實譯
價値形態論（マルクス）……赤松五百麿譯
ヴエラ・ザスリツチへの手紙（マルクス）……淺野晃、喜多野清一共譯
社會科學問答（エンゲルス）……森戸辰男譯
ケルン共產黨事件（マルクス）……村山藤四郎譯
初版資本論首章（マルクス）……小林郞次譯

京都市丸太町通寺町東入
振替大阪一七〇五番

弘文堂書房

東京市神田區淡路町二
振替東京五三九〇九番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN